



各部の開閉 22

- ドア 22
- パワーウィンドウ 26
- トランク 28
- フューエルリッド 29
- ボンネット 29

各部の調整 30

- フロントシート 30
- ハンドル 32
- インナーミラー(防眩ミラー) 33
- 電動リモコンミラー 33

シートベルトの着用 34

- 3点式シートベルト 34
- 2点式シートベルト 36

メーター、表示灯、警告灯の見方 37

- メーター 38
- 表示灯 39
- 警告灯 40

視界の確保 44

- ライトスイッチ 44
- 方向指示レバー 46
- フォグランプスイッチ 46
- ワイパー & ウォッシャースイッチ 47
- リヤウィンドウデフォグ(曇り取り)スイッチ 48
- 熱線入りフロントガラス用スイッチ 49
- 非常点滅灯スイッチ 49

運転装置 50

- エンジンスイッチ 50
- パーキングブレーキ 51
- マニュアルトランスミッション 52
- オートマチックトランスミッション 52
- 4輪ABS 55
- SRSエアバッグ 56

空調 58

- オートエアコン 58
- スロットルボタン 62

オーディオ 64

- オーディオの上手な使い方 64
- オーディオ 64

室内装備 72

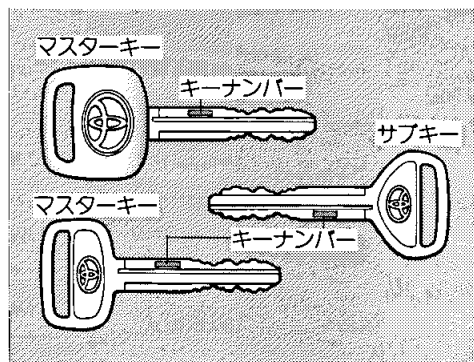
- 室内灯 72
- スポットライト 73
- 時計 73
- シガレットライター 74
- 灰皿 74
- グローブボックス 75
- カップ & コインホルダー 75
- コンソールボックス 76
- 小物入れ 76

開閉は、正しい操作で確実に。

各部の開閉

キー

- マスターキーとサブキーがあります。
- キーナンバーをひかえておいてください。
万一紛失した場合、トヨタ販売店で純正のキーを作ることができます。



アドバイス

サブキーでは、トランクおよびグローブボックス(小物入れ)を施錠・解錠することはできません。

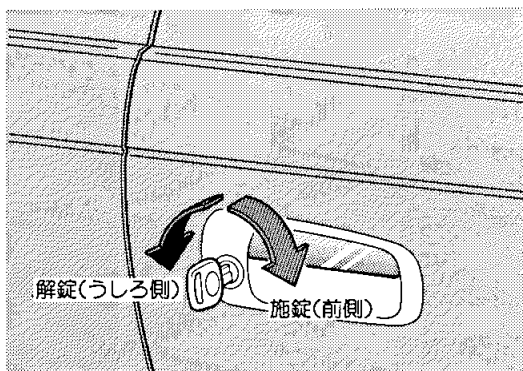
ドア



注意

- 車から離れるときは、エンジンを止め、ドアを必ず施錠してください。法的にも義務づけられています。また車内に貴重品を置いたままにしないでください。
- ドアを閉めたときは、確実に閉まっていることを確認してください。
半ドアは危険です。
- キーなしでドアを施錠するときは、キーを持っていることを確認してから行ってください。

■キーを使つての施錠と解錠(フロントドア)
差し込んでまわします。

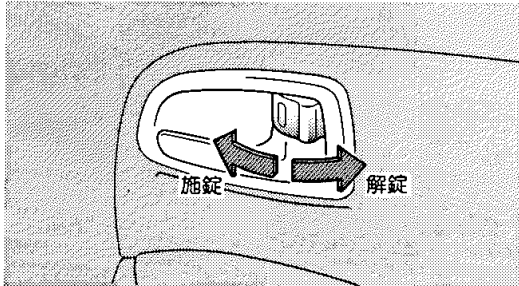


アドバイス

運転席ドアをキーで施錠(解錠)すると、すべてのドアが施錠(解錠)されます。

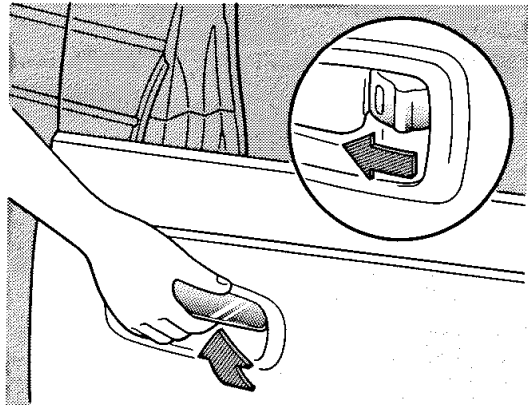
■ロックレバーでの施錠と解錠

ロックレバーを押します。



■キーを使わずに施錠するには

- フロントドアはロックレバーを施錠状態にして、ドアハンドルを引き上げたままドアを閉めます。エンジンスイッチにキーが差し込まれていると施錠できません。
- リアドアはロックレバーを施錠状態にして、ドアを閉めます。



■キー抜き忘れ防止チャイム

エンジンスイッチをLOCKまたはACCの位置にして運転席ドアを開けると、チャイムが鳴りキーの抜き忘れを警告します。

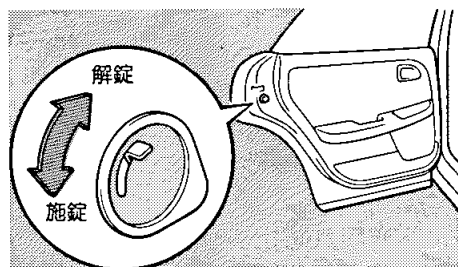


チャイルドプロテクター

レバーを施錠側にしてドアを閉じると、ロックレバーの位置に関係なく、車内からリヤドアを開けることはできませんので、お子さまを乗せるときにご使用ください。

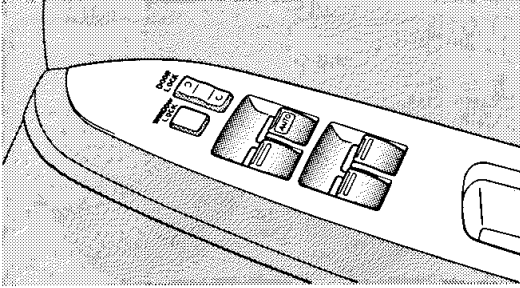
車内からのドアの開け方

窓ガラスを下げて、ロックレバーが施錠されている場合はロックレバーを解錠して外からドアハンドルを引くと開きます。



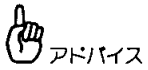
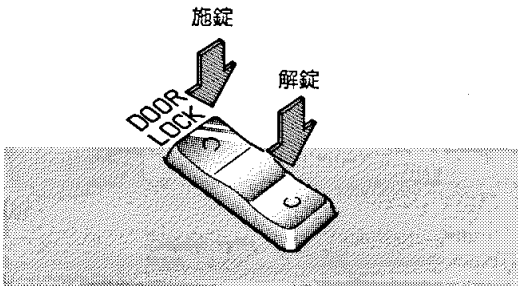
電気式ドアロック

すべてのドアの施錠・解錠が同時にできます。



■ドアロックスイッチを使っての施錠と解錠
エンジンスイッチに関係なく使用できます。

スイッチの前側を押すと施錠、うしろ側を押すと解錠されます。

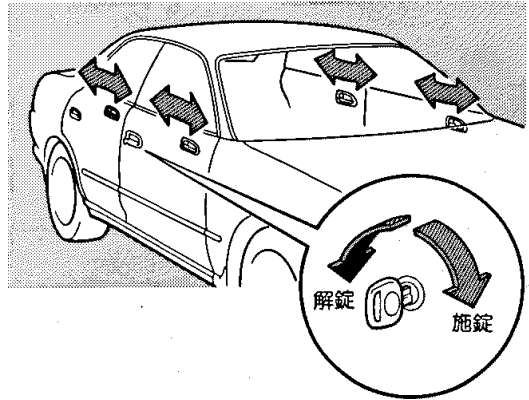


アドバイス

スイッチを押し続けると作動しないことがあります。いったんスイッチから指を離し、押しなおしてください。

■キーを使っての施錠と解錠

運転席ドアにキーを差し込んでまわします。
すべてのドアが施錠・解錠されます。



■キー閉じ込み防止装置

エンジンスイッチにキーが差し込まれているときは、運転席ドアを開けた状態では施錠できません。

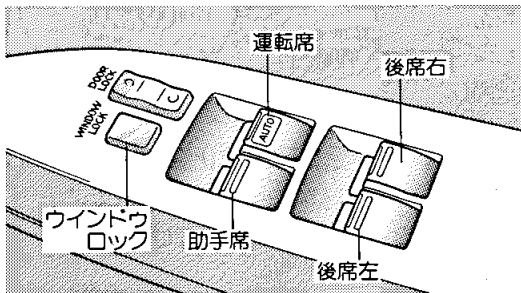
パワーウィンドウ

各ドアには、それぞれのパワーウィンドウスイッチがあります。

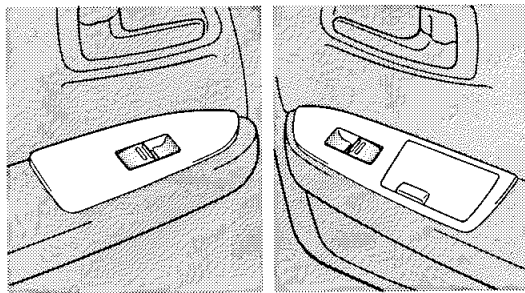
! 注意

ウィンドウガラスを閉じるときは、他の人の手や顔などをはさまないように注意してください。

●運転席スイッチ



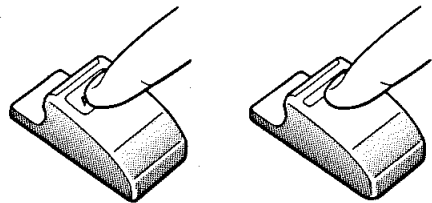
●助手席、後席スイッチ



開閉のしかた

エンジンスイッチがONのとき使用できます。

開けるときは



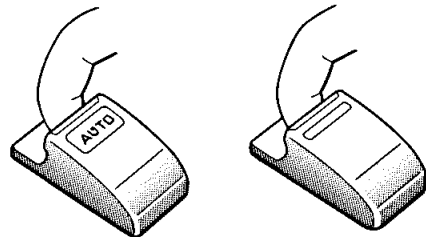
■運転席窓ガラス

- スイッチを軽く押ししている間、作動します。
- 強く押すと、手を離しても自動で全開します。
途中で止めたいときはスイッチを軽く引き上げます。

■助手席、後席窓ガラス

- スイッチを押している間、作動します。

閉めるときは



■運転席窓ガラス

- スイッチを軽く引き上げている間、作動します。
- 強く引き上げると、手を離しても自動で全閉します。
途中で止めたいときはスイッチを軽く押します。

■助手席、後席窓ガラス

- スイッチを引き上げている間、作動します。

降車時、窓を閉め忘れたときは

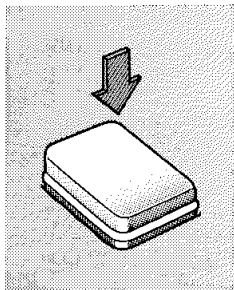
もう一度エンジンスイッチをONにしなくても窓を閉めることができます。

運転席ドアを開けたまま、パワーウィンドウスイッチを操作します。

運転席ドアをいったん閉じるとパワーウィンドウスイッチを操作しても作動しません。

お子さまを乗せるときは

ウィンドウロックスイッチをONにしてください。助手席、後席窓ガラスを動かなくすることができます。



スイッチを押すごとにONとOFFに切り替わります。ONのときロックされます。

ON	
OFF	

トランク



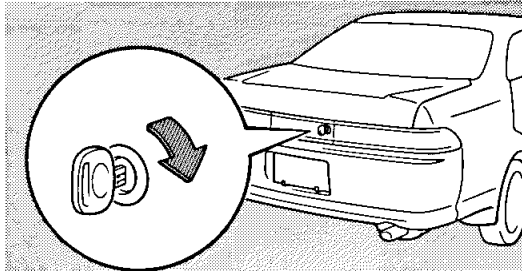
注意

貴重品を置いたままにしないでください。

■キーを使って

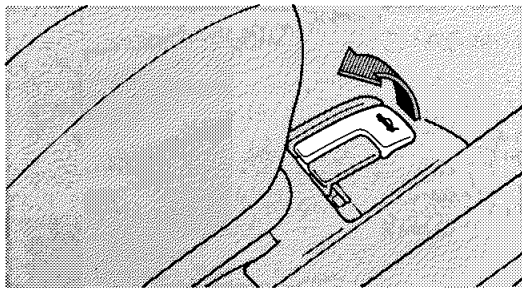
キーを差し込み、右にまわすと開きます。

サブキーは使用できません。



■トランクオープナーを使って

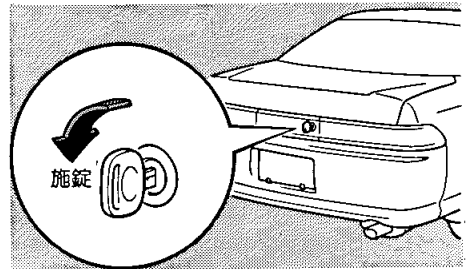
オープナーを引くと開きます。



トランクを開けると、トランク灯が点灯します。

駐車場などでキーを預けるときは

- ① マスターキーを差し込み、左にまわしたまま抜きます。
トランクオープナーで開けることができなくなります。



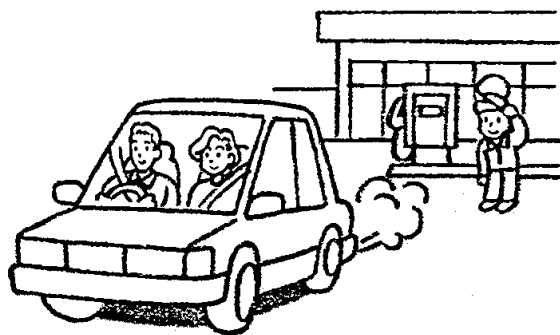
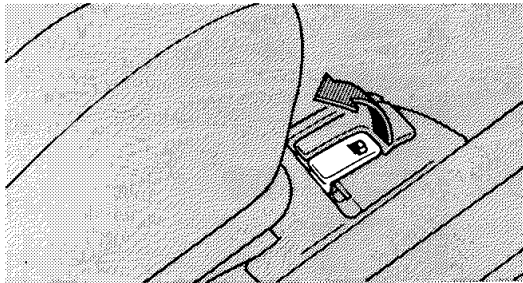
- ② サブキーを渡します。

フューエルリッド (燃料補給口)

燃料補給のときは、必ずエンジンを停止してください。

燃料タンク容量は 70 ℓ です。

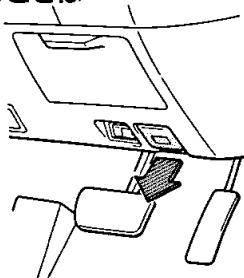
フューエルリッドオープナーを引くと開きます。



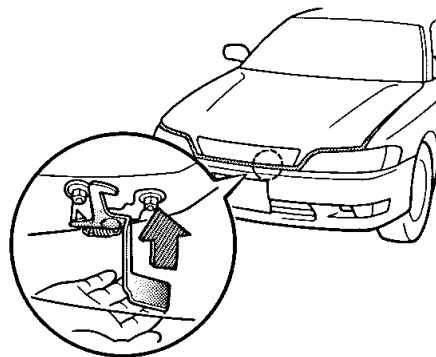
ボンネット

開けるときは

- ① オープナーを引くとボンネットが少し浮き上がります。



- ② ボンネットのすき間に手をいれ、ボンネットロックをはずして持ち上げます。



注意

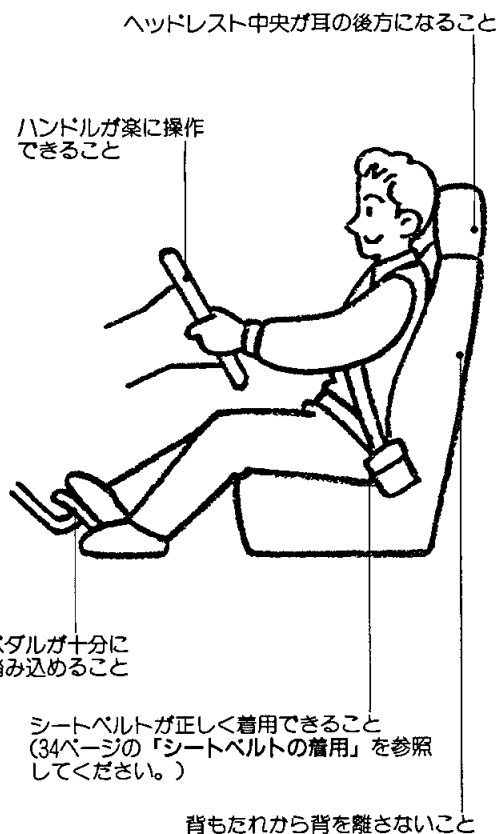
ボンネットが確実にロックされていることを走行前に必ず確認してください。

正しい位置がベストポジション。

各部の調整

フロントシート

次の事項に注意してシートを調整します。

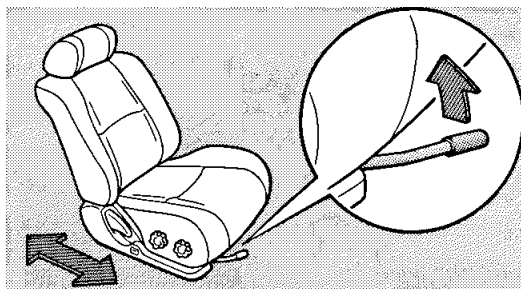


注意

- 調整は、必ず走行前に行ってください。
- 調整後、シートを軽くゆさぶり確実に固定されていることを確認してください。
- 背もたれと背中との間にクッションなどをいれないでください。

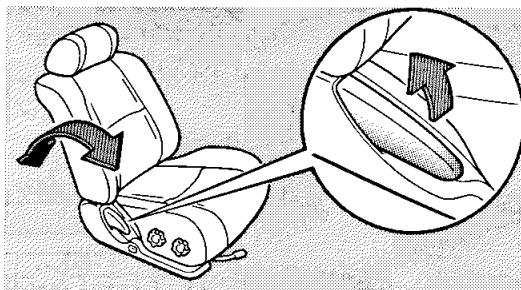
前後位置調整

レバーを引いたまま調整します。



リクライニング調整

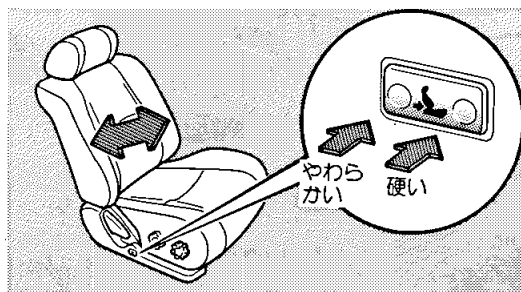
レバーを引いたまま調整します。



腰部硬さ調整(ランバーサポート)★

運転席

スイッチの前後を押している間作動します。



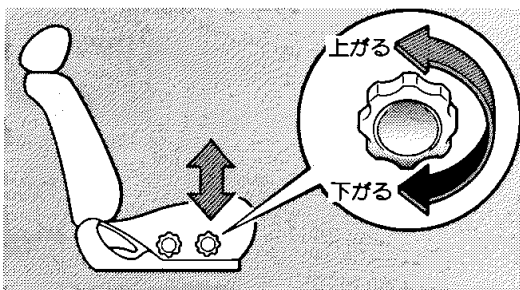
★印はグレード等により装着の有無が異なります。

クッションの上下調整

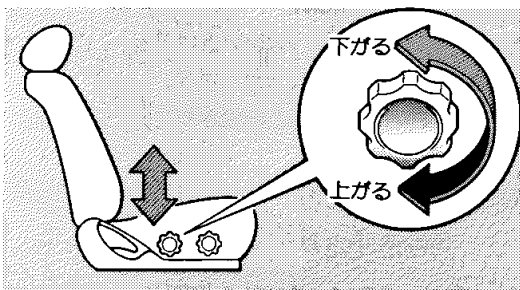
運転席

ハンドルをまわして調整します。

■ 前端

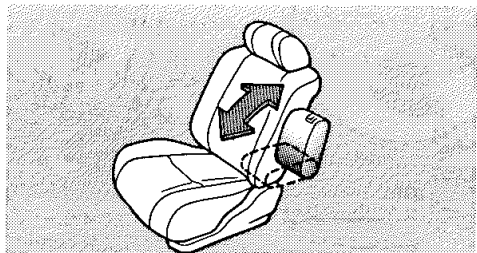


■ 後端

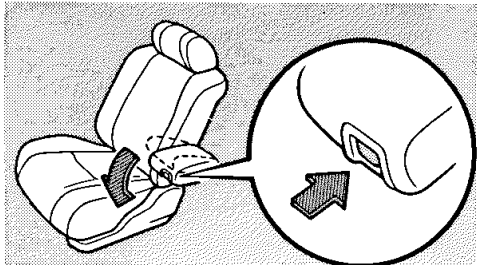


運転席アームレスト★

- そのまま上下に操作します。



- 微調整するときは固定ボタンを押したまま操作します。

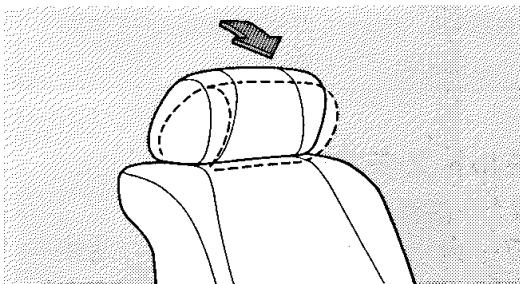


- 起こすときはそのまま起こします。

ヘッドレスト調整

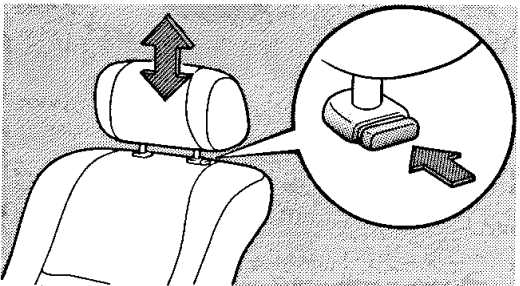
■ 前後位置★

- 前方に倒して調整します。
- 後方にもどすときは、一度前方にいったいまで倒し手を離します。



■ 上下調整

- 上げるときはそのまま引き上げます。
- 下げるときは、固定ボタンを押したまま押し下げます。



ハンドル



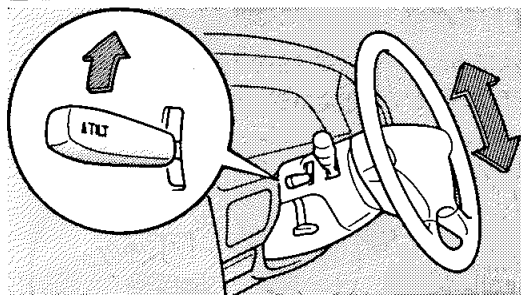
注意

- 調整は必ず走行前に行ってください。
- 調整後、ハンドルが確実に固定されていることを確認してください。

チルトステアリング★

■上下調整のしかた

レバーをいっぱい上げたまま、ハンドルを適切な位置にして、レバーから手を離せば固定されます。



■はね上げのしかた

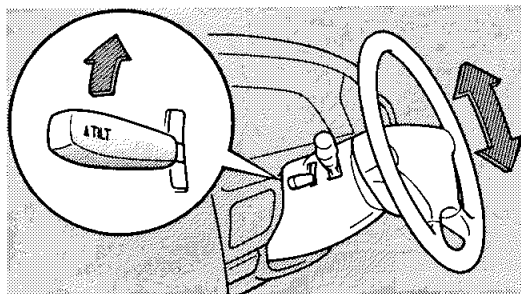
- レバーをすばやくいっぱい上げると、ハンドル全体が最上段まではね上がります。
- ハンドルを引き下げると記憶されたもとの位置にもどります。

チルト&テレスコピックステアリング★

ハンドル位置を上下・前後に調整できます。

■上下調整のしかた

レバーをいっぱい上げたまま、ハンドルを適切な位置にして、レバーから手を離せば固定されます。

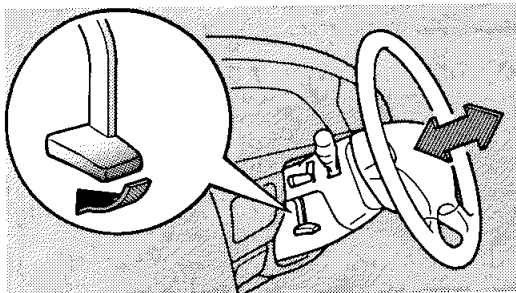


■はね上げのしかた

- レバーをすばやくいっぱい上げると、ハンドル全体が最上段まではね上がります。
- ハンドルを引き下げると記憶されたもとの位置にもどります。

■前後調整のしかた

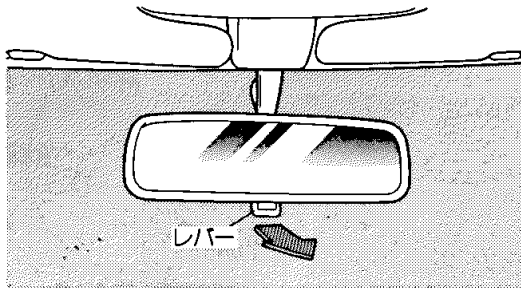
レバーを押し下げ、ハンドルを適切な位置にして、レバーを引き上げれば固定されます。



★印はグレード等により装着の有無が異なります。

インナーミラー（防眩ミラー）

通常はレバーを前方に押した状態で使用します。
後続車のヘッドライトがまぶしいときはレバーを手前に引きます。



電動リモコンミラー



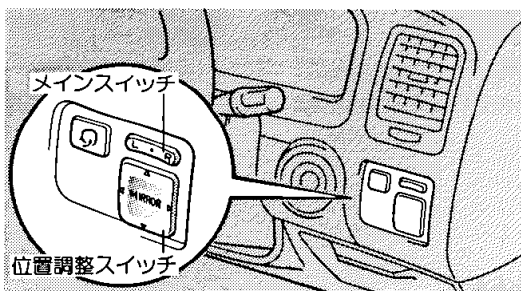
注意

調整は必ず走行前に行ってください。

調整のしかた

エンジンスイッチがACCまたはONのとき使用できます。

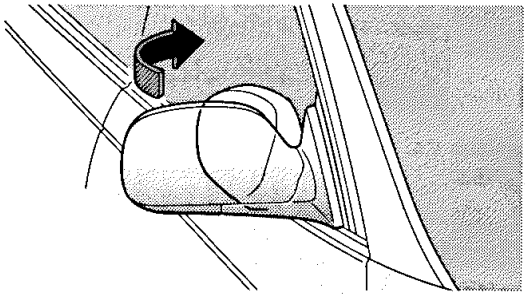
- ① メインスイッチの調整したい側を押します。
- ② 位置調整スイッチでミラーの角度を調整します。



ドアミラーの倒し方

ミラーを後方に倒すことができます。

走行するときは“カチツ”と音がするところまで必ずもどしてください。

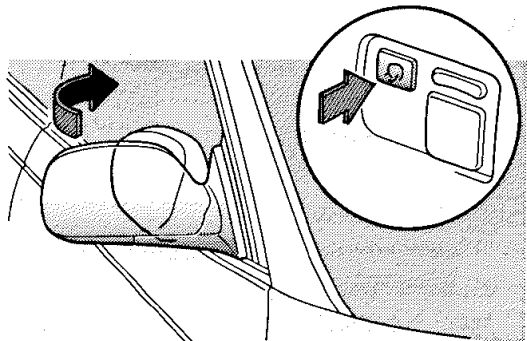


電動格納式 ★

エンジンスイッチがACCまたはONのとき使用できます。

スイッチを押します。

- もう一度押すともともどります。
- 手動で倒すこともできます。ただし、助手席側ミラーについては、スイッチ操作後約15秒間は手動で倒したり、もどしたりはできません。



注意

- ミラーを倒したまま走行しないでください。
- フェンダーミラーに比べ次の点が異なります。十分注意して運転してください。
 - ミラーの張り出しが約10 cm大きくなります。
 - ミラーに映る像の距離感覚が違います。

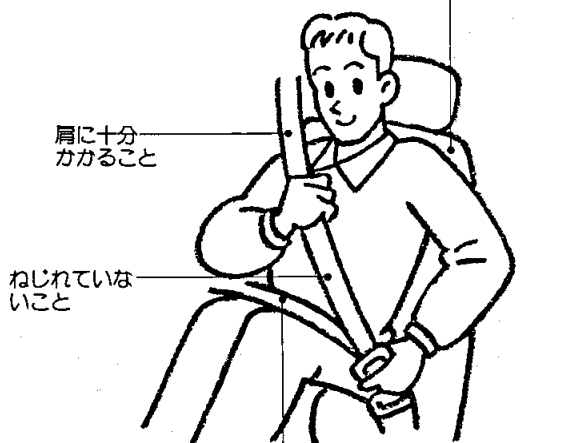
正しい着用があなたの身を守る。

シートベルトの着用

シートベルトは正しく着用しないと効果が半減したり、危険な場合があります。

次の使用方法、注意にしたがって走行前に運転者は必ず着用し、同乗者にも必ず着用させてください。

シートを調整し、上体を起こし深く腰かけて
ずわること



必ず腰骨のできるだけ低い位置
に密着させること



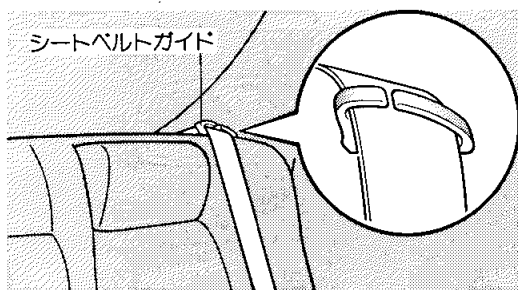
注意

- ベルトはやわらかい腹部にかけないでください。万一のとき強い圧迫を受け危険な場合があります。
- お子さまは後席にお乗せください。
シートベルトが首やあごにあたる場合や腰骨にかからないような小さなお子さまはジュニアシート、チャイルドシートを使用してください。(9ページ参照)
なお、チャイルドシート、ジュニアシートについてはトヨタ販売店にご相談ください。
- 妊娠中の女性や疾患のあるかたのシートベルト着用は、万一のとき腹部などに強い圧迫を受けるおそれがありますので、医師にご相談のうえご使用ください。
- ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使用しないでください。
- ほつれ、すり切れができたり、金具部などが正常に作動しなくなった場合は、ベルトを交換してください。

3点式シートベルト

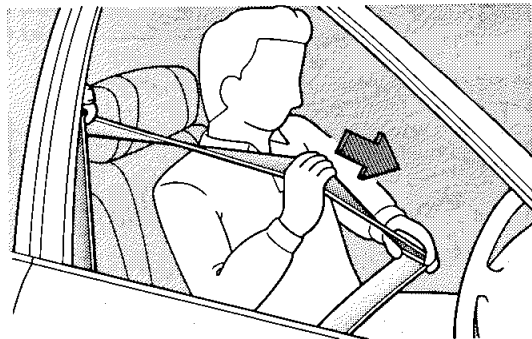
身体の動きにあわせて伸縮しますが、強い衝撃を受けるとベルトが自動的にロックします。

① リヤシートベルトはシートベルトガイドにベルトがとおっていることを確認します。

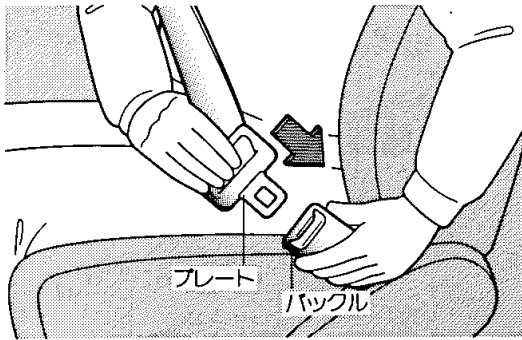


② プレートを持って引き出し、ねじれていないことを確かめます。

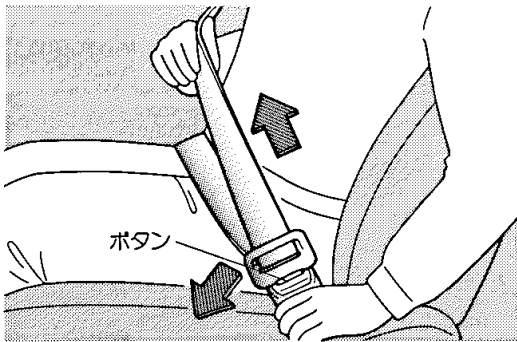
シートベルトがロックしたまま引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからベルトをゆるめ、再度ゆっくりと引き出します。



- ③プレートをかちつと音がするまでバックルに差し込みます。



- ④腰部ベルトは必ず腰骨のできるだけ低い位置にかかるとし、肩部ベルトを引き、腰部に密着させます。



- ⑤はずすときはバックルのボタンを押します。

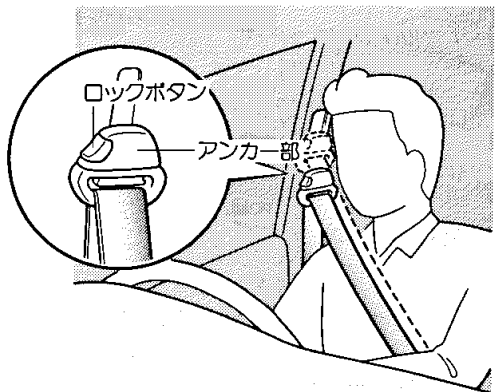
ベルトが肩に十分 かからないかたは

フロントシート

アジャスタブルショルダー ベルトアンカー

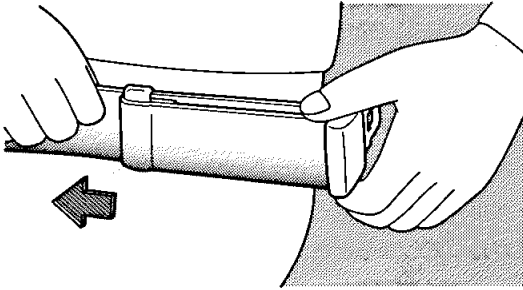
ベルトの高さを調整することができます。
ベルトが首にあたり、肩からはずれて腕にかかってしまうときに使用します。

ロックボタンを押したままアンカー部を上下に動かし、最適な位置でボタンを離します。
かちつと音がし、確実に固定されていることを確認します。

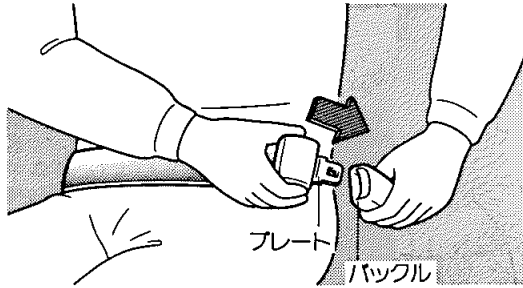


2点式シートベルト

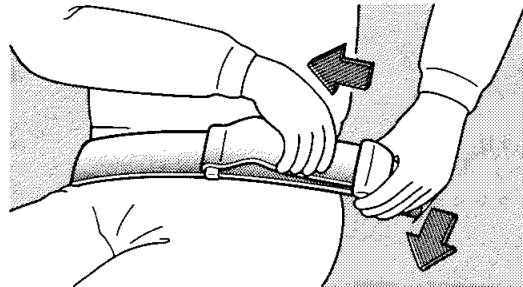
①ベルトを引いて必要な長さにします。



②ベルトにねじれがないようにし、プレートをかチッと音がするまでバックルに差し込みます。

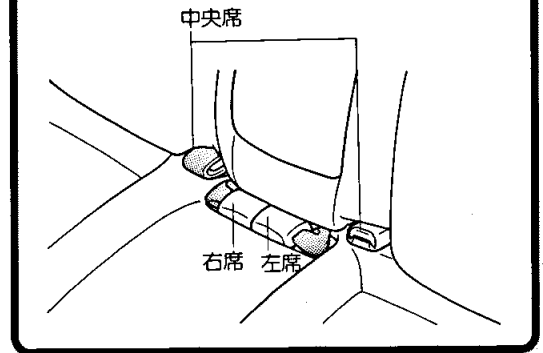


③ベルトを引いて必ず腰骨のできるだけ低い位置に密着させます。



④はずすときはバックルのボタンを押します。

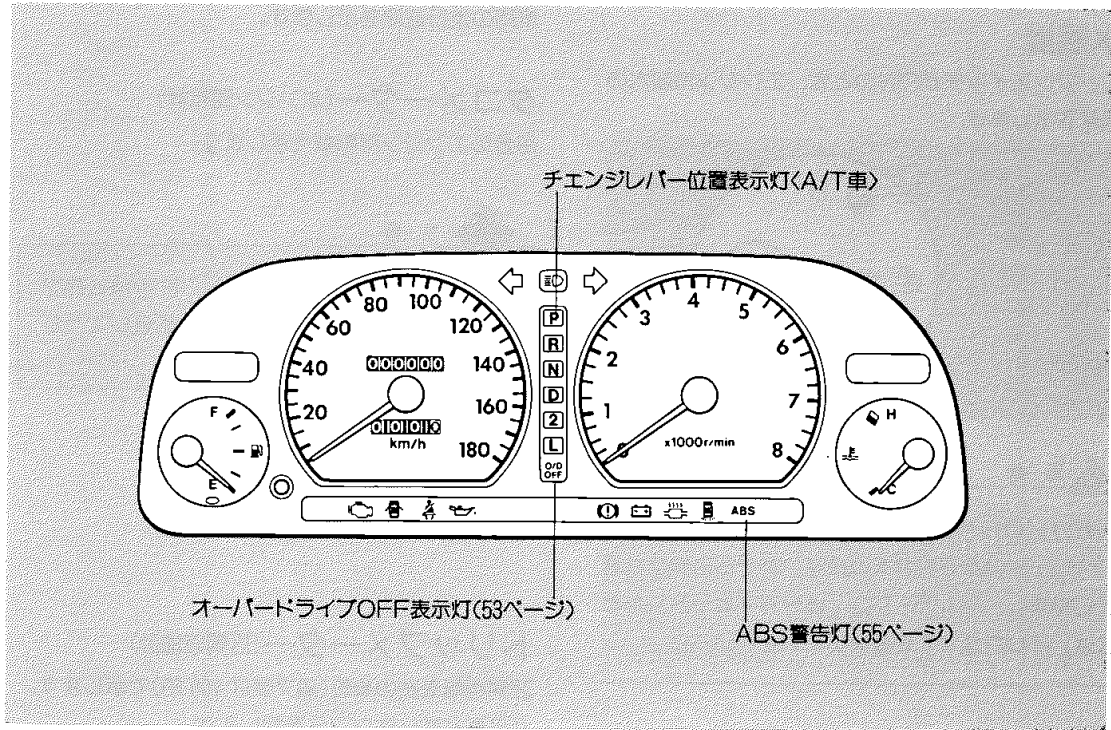
リヤシートベルトの格納のしかた
下図のように格納できます



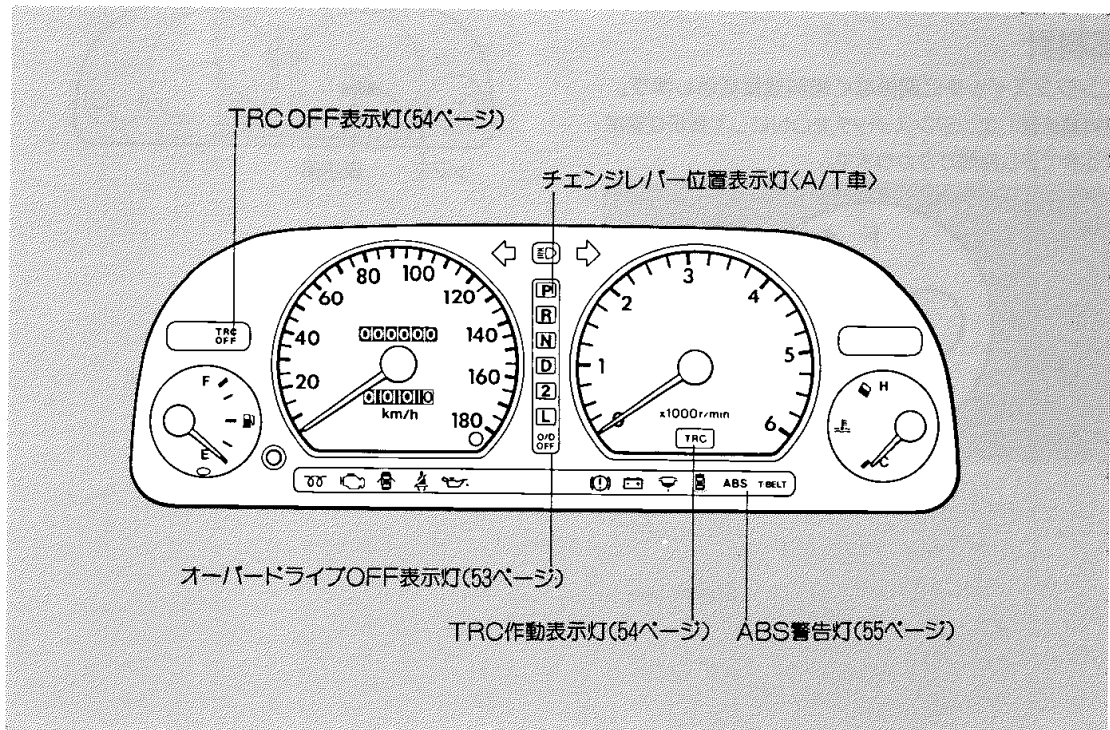
計器類は車の状態を知らせてくれるサイン。

メーター、表示灯、警告灯の見方

ガソリン車



ディーゼル車

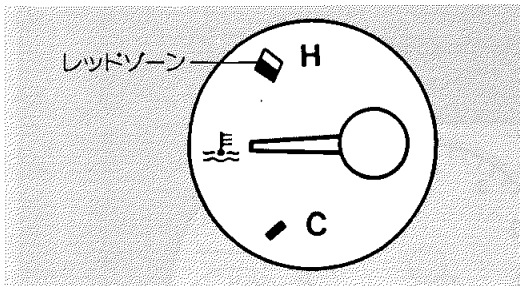


A/T…オートマチックトランスミッション

メーター

水温計

エンジンスイッチがONのとき、エンジン冷却水の温度を示します。

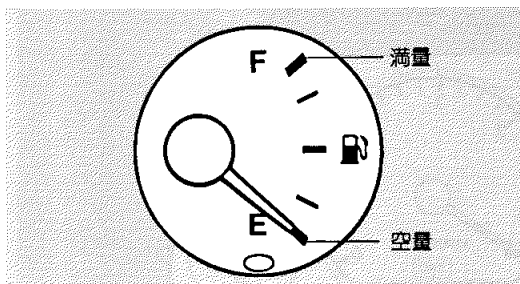


△ 処置

指針がHのレッドゾーンにはいったときは、オーバーヒートのおそれがあります。ただちに安全な場所に停車し、107ページの「オーバーヒートしたときは」にしたがって処置をしてください。

燃料計

エンジンスイッチに関係なく燃料残量を示します。燃料補給後、エンジンスイッチをONにして指示が安定するまで少し時間がかかります。



スピードメーター

車両の走行速度を示します。

タコメーター(エンジン回転計)

毎分のエンジン回転数を示します。



注意

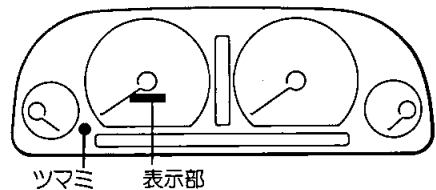
指針がレッドゾーン(エンジンの許容回転数をこえている)にはいらないように運転してください。

オドメーター

走行した総距離をkmの単位で示します。

トリップメーター(区間距離計)

区間距離をkmの単位(黒文字は100m)で示します。0にもどすにはツマミを押します。

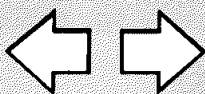


表示灯

方向指示灯表示灯

方向指示レバー、非常点滅灯を作動させると点滅します。

点滅が異常に速くなったときは方向指示灯の電球切れが考えられます。



ヘッドランプ上向き表示灯

ヘッドランプを上向きにすると点灯します。



予熱表示灯

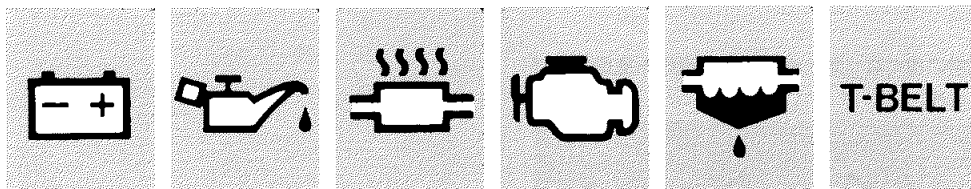
ディーゼル車

エンジンスイッチをONにすると点灯し、予熱プラグの加熱が完了すると消灯します。



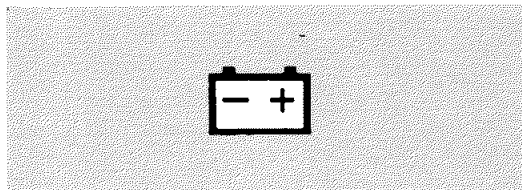
警告灯

下図の警告灯は、エンジンスイッチをONにすると点灯し、エンジンをかけて消灯すれば正常です。エンジンがかかっているときに警告灯が点灯したときは、異常を知らせていますので次の処置が必要です。



充電警告灯

エンジン回転中、充電系統に異常があると点灯します。



△ 処置

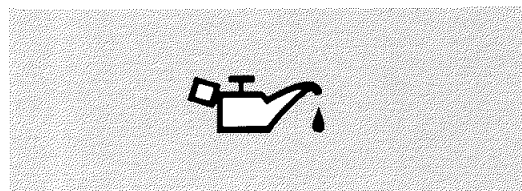
エンジン回転中に点灯したときは、ファンベルトの切れなどが考えられます。ただちに安全な場所に停車し、トヨタ販売店へご連絡ください。

油圧警告灯

エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力に異常があると点灯します。

「油圧警告灯」はオイル量を示すものではありません。オイル量の点検は必ず運行前にオイルレベルゲージにより行ってください。

(点検方法は「整備手帳」を参照してください。)



△ 処置

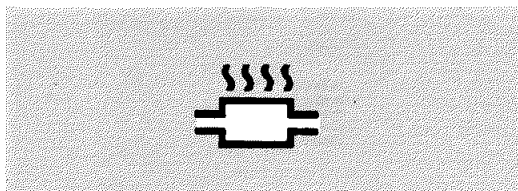
エンジン回転中に点灯したときは、ただちに安全な場所に停車しエンジンを止めて、トヨタ販売店へご連絡ください。

排気温警告灯

ガソリン車

エンジン回転中、触媒装置の温度が異常に高くなると点灯します。

エンジン回転中、「充電警告灯」と「排気温警告灯」が同時に点灯したときは、触媒の温度上昇を警告しているのではなく充電装置の異常を警告しています。

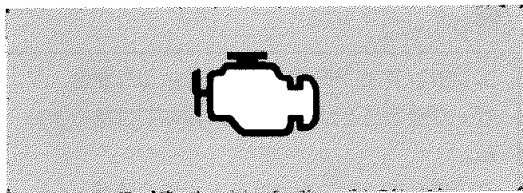


△ 処置

- エンジン回転中に点灯したときは、ただちに枯れ草などの燃えやすいもののない安全な場所に停車し、エンジンを止めてください。
- 約10分間エンジンを止めたあと、エンジンを始動して消灯していれば走行できます。
- 消灯しないときまたは再び点灯するときは、そのまま使用せずトヨタ販売店で点検を受けてください。

エンジン警告灯

エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯します。



△ 処置

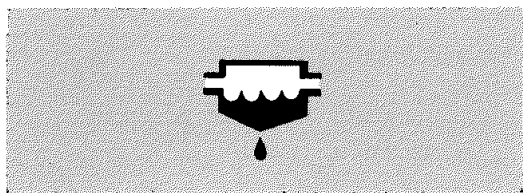
エンジン回転中に点灯したときは、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

燃料・水分離器水位警告灯

ディーゼル車

エンジン回転中、燃料・水分離器内に規定レベル以上の水がたまると点灯します。

エンジン回転中、「充電警告灯」と「燃料・水分離器水位警告灯」が同時に点灯したときは、水位を警告しているのではなく充電装置の異常を警告しています。



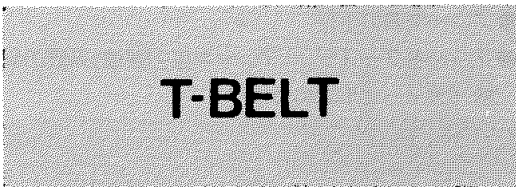
△ 処置

- エンジン回転中に点灯したときは、すみやかに排水してください。
(排水方法は「整備手帳」を参照してください。)
- 点灯したまま走行を続けると、噴射ポンプが焼きつきエンジンを損傷するおそれがあります。

タイミングベルト交換警告灯

ディーゼル車

走行距離が10万kmをこえるとエンジン回転中に点灯し、タイミングベルトの交換をうながします。



△ 処置

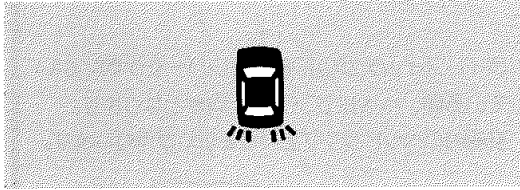
- エンジン回転中に点灯したときは、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。
- 点灯したまま走行を続けると、タイミングベルトが切れてエンジンを損傷するおそれがあります。

断線警告灯

エンジンスイッチをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

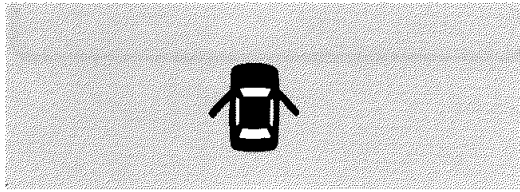
エンジン回転中、尾灯または制動灯の電球が切れているときに点灯します。

- 尾灯はライトスイッチをONにしたとき
- 制動灯はブレーキペダルを踏んだとき



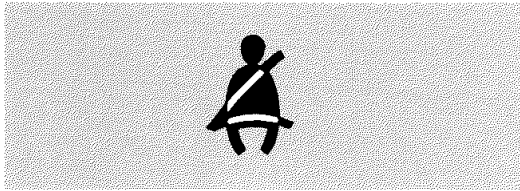
半ドア警告灯

ドアが確実に閉まっていないときに点灯します。



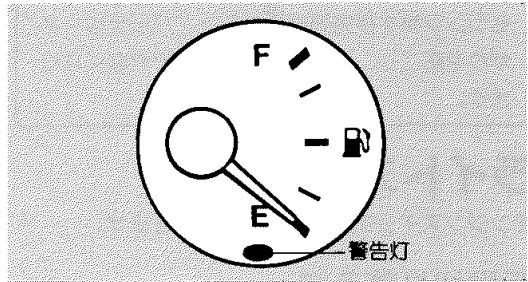
シートベルト警告灯

エンジンスイッチがONのとき、運転席シートベルトを着用していないと点灯します。



燃料残量警告灯

エンジンスイッチがONのとき約 10 ℓ 以下になると点灯します。



処置

点灯したときは、すみやかに燃料を補給してください。

クリアな視界でセーフティドライブ。

視界の確保



アドバイス

エンジン停止時、完全充電状態のバッテリーでもランプ類を長時間使用すると、バッテリーあがりを起こし、エンジンの始動ができなくなります。

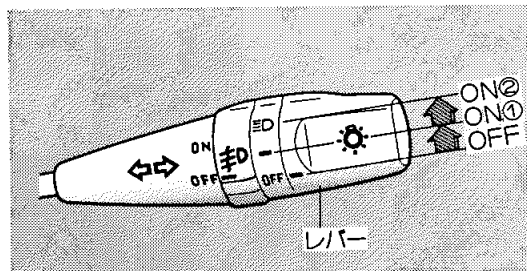
ライトスイッチ

エンジンスイッチに関係なく使用できます。

手動切り替え式★

レバーをまわすとON①、ON②の位置で、下表○印のランプが点灯します。

灯火名	ON①	ON②
ヘッドランプ	—	○
車幅灯、尾灯	○	○
番号灯	○	○
計器照明灯	○	○

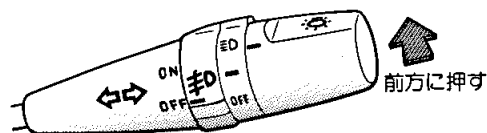


ライト消し忘れ警告ブザー

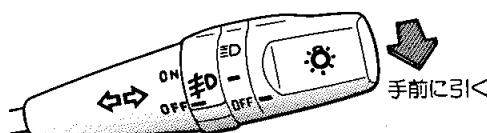
ライトスイッチがONのまま、エンジンスイッチからキーを抜いて運転席側ドアを開くとブザーが鳴りランプ類の消し忘れを警告します。

ヘッドランプを遠くまで照らすにはレバーを前方に押しします。

ヘッドランプが上向きときは計器内のヘッドランプ上向き表示灯が点灯します。

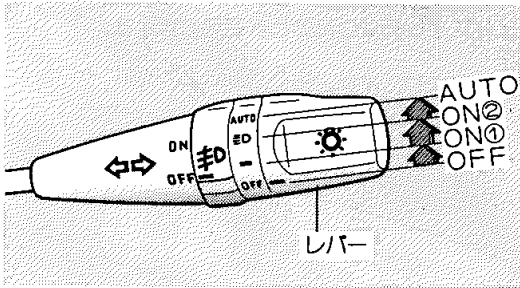


ライトスイッチがOFFでもレバーを手前に引いている間、ヘッドランプが上向きとなります。計器内のヘッドランプ上向き表示灯が点灯します。



★印はグレード等により装着の有無が異なります。

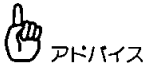
コンライト(自動点灯・消灯装置)★



■自動で使うときは

エンジンスイッチがONのとき使用できます。

- レバーをAUTOの位置にまわすと、外の明るさに応じてヘッドランプ、車幅灯などが自動で点灯・消灯します。
- エンジンを止め、運転席ドアを開くと自動的に消灯します。エンジンスイッチをONにすると再び点灯します。



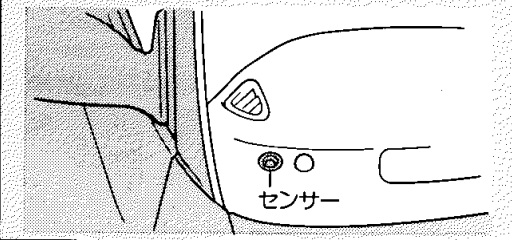
アドバイス

ランプの点灯・消灯が早い(または遅い)と感じたときは、感度の調整ができますのでトヨタ販売店へご相談ください。



注意

自動点灯・消灯装置のセンサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないようにしてください。



■手動で使うときは

エンジンスイッチに関係なく使用できます。

レバーをまわすとON①、ON②の位置で、下表○印のランプが点灯します。

灯火名	ON①	ON②
ヘッドランプ	—	○
車幅灯、尾灯	○	○
番号灯	○	○
計器照明灯	○	○

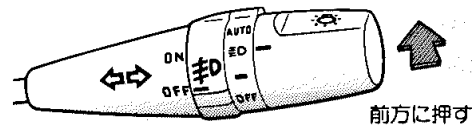
ライト消し忘れ警告ブザー

ライトスイッチがONのまま、エンジンスイッチからキーを抜いて運転席側ドアを開くとブザーが鳴りランプ類の消し忘れを警告します。

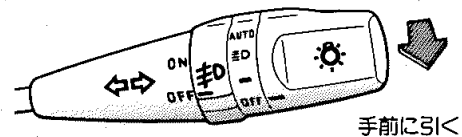
ヘッドランプを遠くまで照らすには

レバーを前方に押します。

ヘッドランプが上向きときは計器内のヘッドランプ上向き表示灯が点灯します。



ライトスイッチがOFFでもレバーを手前に引いている間、ヘッドランプが上向きとなります。計器内のヘッドランプ上向き表示灯が点灯します。



方向指示レバー

エンジンスイッチがONのとき使用できます。

- レバーを上または下へ操作すると、左または右側の方向指示灯が点滅します。計器内にある方向指示灯表示灯も点滅します。

レバーはハンドルをもどすと自動的にもどります。もどらないときは、手でもどしてください。

- 車線変更などのときには、レバーを軽く上または下へ押さえている間、それぞれの方向指示灯および方向指示灯表示灯が点滅し、手を離すと消灯します。



アドバイス

点滅が異常に速くなったときは、方向指示灯の電球切れが考えられます。

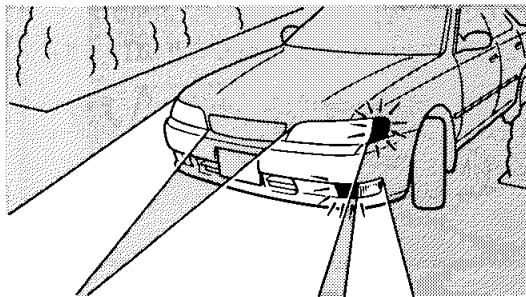
コーナリングランプ

エンジンスイッチがONでヘッドランプ点灯時に使用できます。

方向指示レバーを操作するとまがるようとする方向の横前方を照らします。

方向指示レバーを操作すると点灯します。

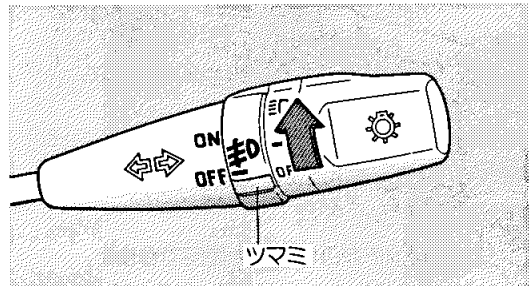
方向指示レバーがもどると消灯します。



フォグランプスイッチ

ライトスイッチがONのとき使用できます。

つまみをまわします。



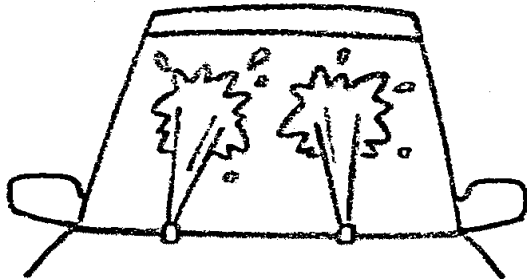
ワイパー&ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチがONのとき使用できます。



アドバイス

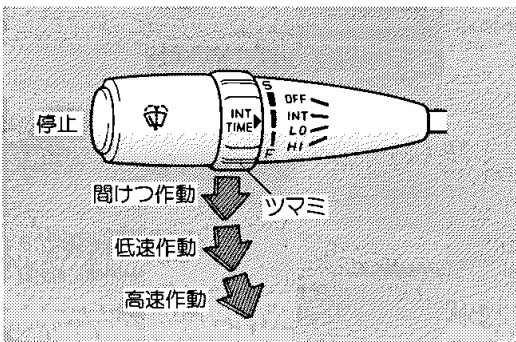
- 凍結のおそれがあるときや長期間ワイパーを使用しなかったときは、走行前にワイパーゴムがガラスに張りついていないことを点検してください。
ガラスに張りついたまま作動させると、ワイパーゴムを損傷したりモーターが故障することがあります。
- からぶきはガラスを傷つけることがあります。必ずウォッシャー液を噴射してからワイパーを作動させてください。
- 寒冷時にウォッシャー液を使用するときはガラスに噴射された液が凍結し、視界不良をおこすことがありますので、先にフロントガラスを暖めてください。
- ウォッシャー液の補給は 82 ページを参照してください。



フロント

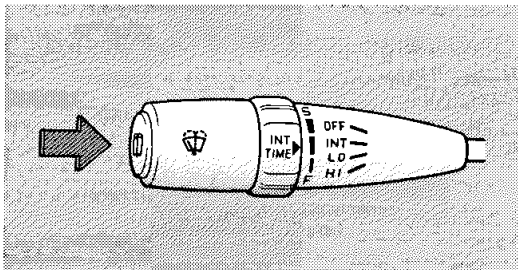
■ワイパーの使い方

INT位置のときツマミをまわすと、間けつ時間を約3～12秒の間で調整できます。



■ウォッシャー液の噴射方法

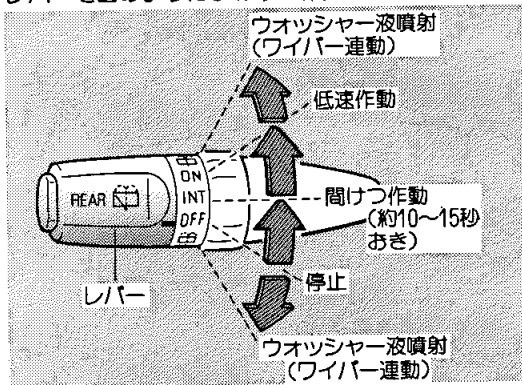
レバー先端についているスイッチを押します。
ワイパーが2～3回作動します。



リヤ★

■ワイパーの使い方

レバーを図のようにまわすと作動します。



■ウォッシャー液の噴射方法

- レバーをOFFの位置から下の \square 側にまわすとウォッシャー液が噴射されます。
- 低速作動中にウォッシャー液を噴射させるときはONの位置から上の \square 側にまわします。

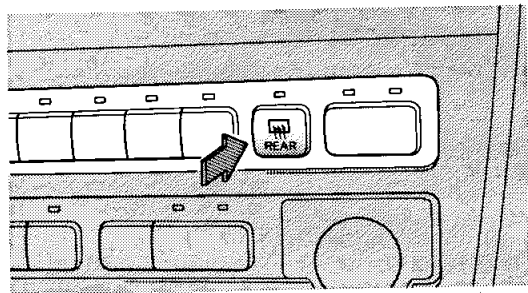
リヤウインドウデフォグー (曇り取り)スイッチ

リヤウインドウガラスの曇りを取ります。

エンジンスイッチがONのとき使用できます。

スイッチを押すと約15分間作動します。

- 作動表示灯が点灯します。
- 途中で止めたいときはもう一度押します。



熱線入りフロントガラス用スイッチ

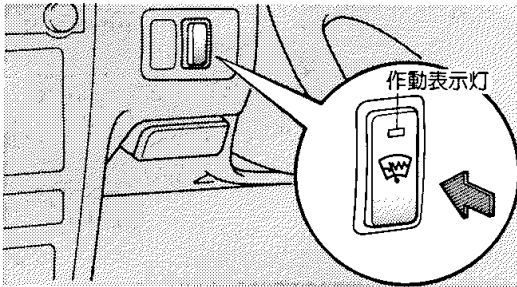
寒冷地仕様車、スノーバージョンに注文装備

フロントウィンドウガラスの下部および運転席側ピラー一部の表面を暖めて、ガラス表面の雪や氷を取り除きやすくします。

エンジンスイッチがONのとき使用できます。

スイッチを押すと約 20 分間作動します。

- 作動表示灯が点灯します。
- 途中で止めたいときはもう一度押します。



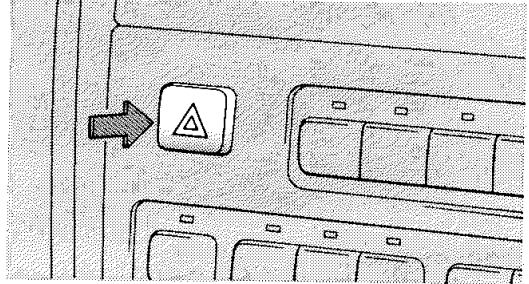
注意

- ファイバーアームをセミコンシールド式に切り替えて使用してください。切り替え方法は 92 ページを参照してください。
- 連続して使用することは、できるだけ避けてください。

非常点滅灯スイッチ

故障などでやむをえず路上駐車する場合、他車に知らせるため使用します。

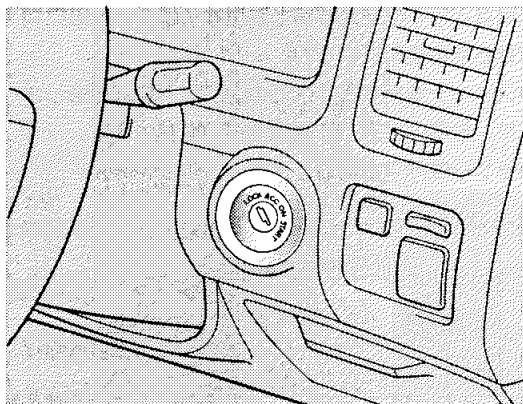
- スイッチを押すとすべての方向指示灯が点滅します。計器内にある方向指示灯も点滅します。
- もう一度押すと消灯します。



正しい操作がスムーズな走りの基本。

運転装置

エンジンスイッチ



各位置の働き

LOCK
(ロック)

キーを抜き差しできる位置。
キーを抜くとハンドルがロックされます。

ACC
(アクセサリー)

エンジン停止時、次のものが使用できる位置。
オーディオ、シガレットライター、電動リモコンミラー

ON
(オン)

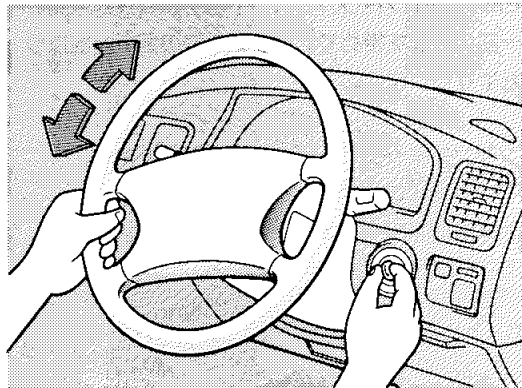
エンジン回転中の位置。
ディーゼル車は始動時予熱プラグを加熱します。

START
(スタート)

エンジンを始動する位置。

LOCKからACCにまわすとき

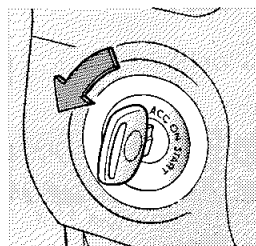
キーがまわりにくいときは、ハンドルを軽く左右に動かしながらキーをまわします。



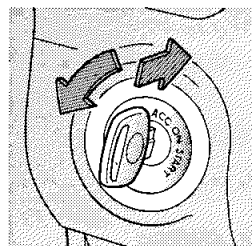
ACCからLOCKにまわすとき

オートマチックトランスミッション車

マニュアルトランスミッション車



チェンジレバーが②の位置にないとまわせません。



キーを押しながらまわします。



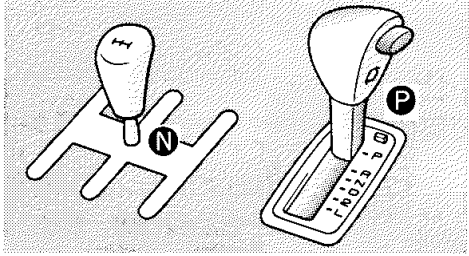
アドバイス

バッテリーあがりを起こさないために、エンジン停止時はスイッチをLOCKにしてください。

エンジンのかけ方

エンジンをかけるまえに

- ①パーキングブレーキをかけていることを確認します。
- ②チェンジレバーを、マニュアル車は**N**、オートマチック車は**P**の位置（**N**でも始動できますが、安全のため**P**で行ってください。）にあることを確認します。



エンジンのかけ方

■ガソリン車

- ①エンジンスイッチをスタート位置にまわしエンジンを始動します。
アクセルペダルを踏まずに行います。
- ②エンジンがかかったらしばらく暖機運転をします。
暖機が終われば自動的にエンジン回転が下がります。

■ディーゼル車

- ①エンジンスイッチをONにします。
予熱表示灯が点灯します。



アドバイス

- 表示灯の点灯時間は、エンジンが冷えていると長くなります。
- 表示灯が点灯中にエンジンを始動するとバッテリー寿命に悪影響をおよぼします。

- ②予熱表示灯が消灯したら、エンジンスイッチをスタート位置にまわし、エンジンを始動します。
 - アクセルペダルを踏まずに行います。
 - マニュアル車はクラッチペダルをいっぱい踏み込みます。

アドバイス

極寒時は、アクセルペダルをいっばいに踏み込んだまま30秒を限度にエンジンがかかるまでエンジンスイッチをまわしつづけてください。30秒間始動してもかからないときは、エンジンスイッチをACCに戻し、20秒以上待ってから再始動してください。

- ③エンジンがかかったらしばらく暖機運転をします。

パーキングブレーキ

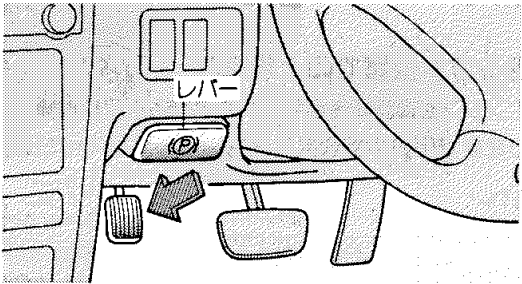
■足踏み式★

■駐車するときは

ペダルをいっばいに踏み込みます。

■もどすときは

レバーを引きます。



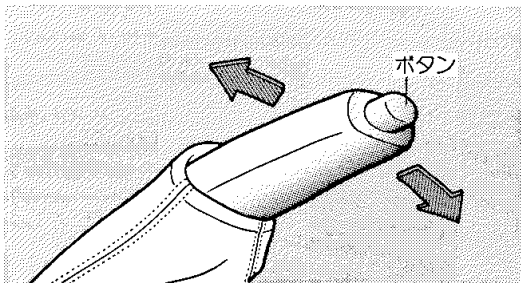
■センターレバー式★

■駐車するときは

ボタンを押さずにレバーをいっばいまで引きます。

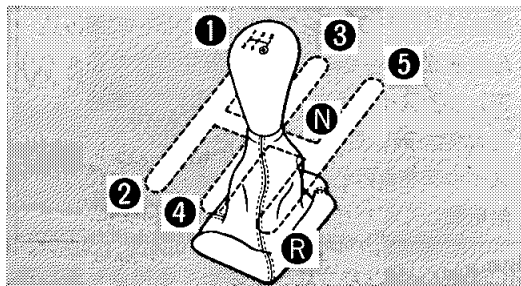
■もどすときは

レバーを少し引き上げながら先端のボタンを押さえて、もどします。



★印はブレード等により装着の有無が異なります。

マニュアルトランスミッション



⑤にいれるときは

⑤→④へは直接入れることができません。
いったん③にしてから⑤へいれます。

駐車するときは

パーキングブレーキをかけ、チェンジレバーを平地
や下り坂では④、上り坂では①の位置にします。

各シフト位置での上限速度

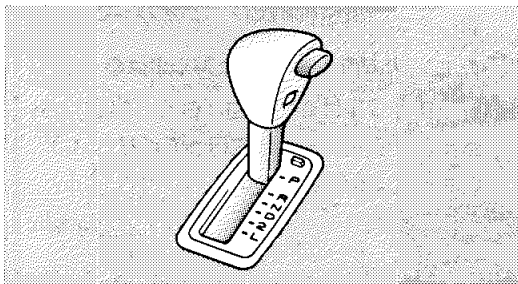
エンジンを過回転させないために、各シフト位置で
の速度が下表の数値をこえないようにしてくださ
い。

(単位: km/h)

エンジン 型式	4S-FE	2L-TE
シフト位置		
1速	50	30
2速	90	50
3速	130	80
4速	180	110

オートマチックトランスミッション

13ページの「オートマチック車の正しい運転のしかた」もあわせてお読みください。



各位置の働き

P

(パーキング)

駐車およびエンジン始動
車輪が固定されます。駐車のと
きは必ず④にしてください。
(④でのみエンジンスイッチから
キーが抜けます。)

R

(リバース)

後退
ブザーが鳴り④にあることを運
転者に知らせます。

N

(ニュートラル)

動力が伝わらない状態
④でもエンジンは始動できま
すが、安全のため④で行ってくだ
さい。

D

(ドライブ)

通常走行
スピードに応じてギヤが自動的
にかわります。

2

(セカンド)

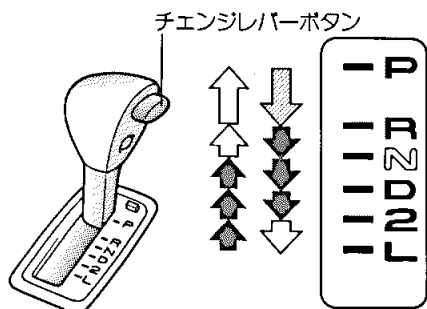
下り坂走行
エンジンブレーキが必要な場合
に使います。

L

(ロー)

急な下り坂走行
強力なエンジンブレーキが必要
な場合に使います。

チェンジレバーの動かし方



- は、チェンジレバーボタンを押さずに操作します。
- は、チェンジレバーボタンを押して操作します。
- は、ブレーキペダルを踏んだまま、チェンジレバーボタンを押して操作します。

注意

- いつもレバーボタンを押して操作すると意に反して●●●にいれてしまうおそれがあります。
- の操作はレバーボタンを押さないで行う習慣をつけてください。

アドバイス

- エンジンスイッチがACCまたはLOCKのときにブレーキペダルを踏んでも●からレバー操作できません。
- からレバー操作するとき、チェンジレバーボタンを押したままブレーキペダルを踏むと操作できないことがあります。先にブレーキペダルを踏み操作してください。

各シフト位置での速度限界

エンジンを過回転させないために、各シフト位置での速度が下表の数値をこえないようにしてください。

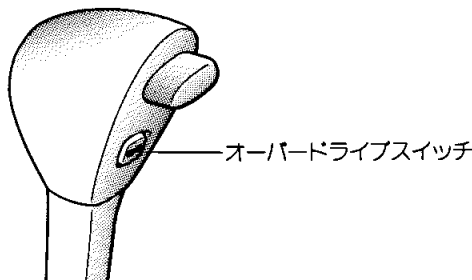
(単位: km/h)

エンジン型式 シフト位置	4S-FE	2L-TE
L	65	50
2	110	90

オーバードライブ(O/D)スイッチ

ギヤ比の高い4速ギヤ(オーバードライブギヤ)を備えています。

スイッチをONにしておくと●の位置で走行中、4速ギヤにはいり、燃費性能と静粛性を高めます。



	スイッチの状態	表示灯
ON		(消灯)
OFF		(点灯)

■通常走行

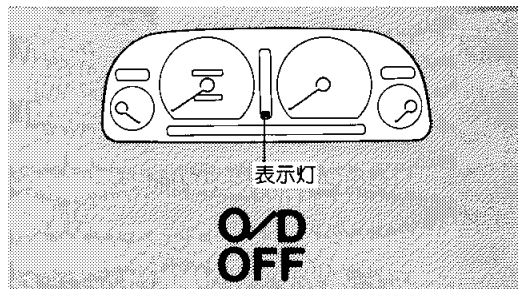
スイッチをONにします。

■坂道走行

スイッチをOFFにすると下り坂では軽いエンジンブレーキが得られます。

上り坂では変速回数の少ないなめらかな走行ができます。

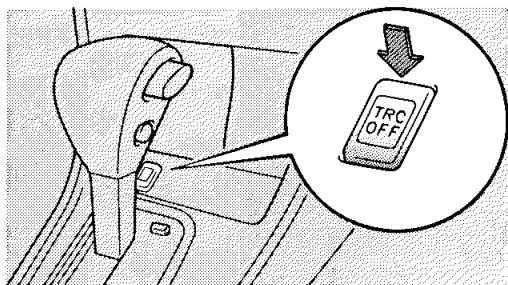
■オーバードライブOFF表示灯



トラクションコントロール★

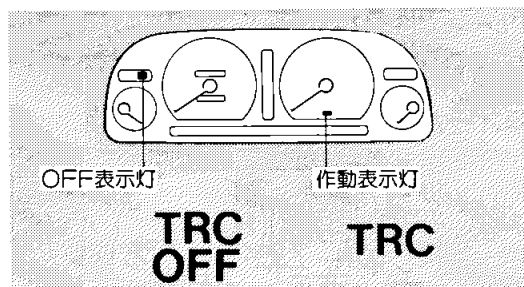
トラクションコントロールは、すべりやすい路面での発進や加速時に生じる後輪の空転を制御し、車両の安定性と後輪の駆動力を確保する装置です。エンジンスイッチをONにするとシステム作動可能状態になります。

■TRC OFFスイッチ



- スイッチを押すと作動停止状態になり、OFF表示灯が点灯します。
 - もう一度押すと作動可能状態になり、表示灯が消灯します。
- 通常はできるだけ作動可能状態で使用してください。

■TRC作動表示灯、OFF表示灯



- 作動表示灯およびOFF表示灯は、エンジンスイッチをONにすると点灯し、数秒後に消灯します。
- 走行中にシステムが作動すると、作動表示灯が点滅します。



注意

積雪路、凍結路などのすべりやすい路面では、過信せず、安全運転に心がけてください。とくに走行中、作動表示灯が点滅したときは慎重に運転してください。



アドバイス

- トラクションコントロールが正常に作動しているときは、車両の振動を感じることはありますが、これはエンジン制御によるもので異常ではありません。
- ぬかるみ、新雪などからの脱出時、アクセルペダルを踏み込んでエンジン回転が上がらない場合があります。



処置

作動表示灯、OFF表示灯が次のようになったときはシステムの異常が考えられます。走行上支障はありませんがトヨタ販売店で点検を受けてください。

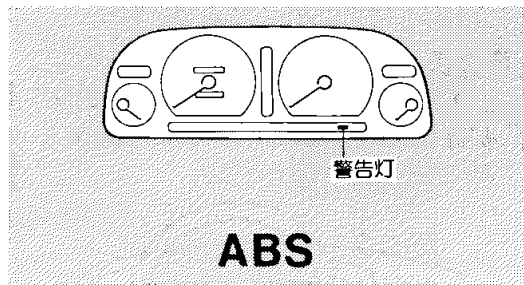
- エンジンスイッチをONにしても点灯しないとき
- 作動表示灯が点灯したままのとき、または走行中に点灯したとき
- トラクションコントロールが作動可能状態でOFF表示灯が点灯したままのとき、または走行中に点灯したとき

★印はグレード等により装着の有無が異なります。

4輪ABS★

急制動時やすべりやすい路面での制動時には、車輪がロックすることがあります。4輪ABSは、このような制動時の車輪のロックを自動的に防止することにより、車両の方向安定性や操舵性を確保しようとする装置です。

■ABS警告灯



エンジンスイッチをONにすると点灯し、数秒後に消灯します。

△ 処置

警告灯が次のようになったときはシステムの異常が考えられますので、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

- エンジンスイッチをONにしても点灯しないとき、または点灯したままのとき
- 走行中に点灯したとき

警告灯が点灯しているときは、4輪ABSは作動せず、普通のブレーキとして作動します。

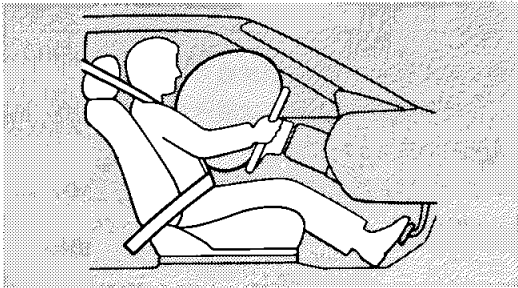
! 注意

- 4輪ABSが作動した状態でも車両の方向安定性や操舵性の確保には限界があります。雨天時の高速走行やスリップしやすい冰雪路の走行には過信せず安全運転に心がけてください。
- 次のような場合などには4輪ABSのついていない車両に比べて制動距離が長くなる場合がありますので、速度をひかえめにして車間距離を十分とってください。
 - ・ジャリ道、新雪路を走行しているとき
 - ・タイヤチェーンを装着しているとき
 - ・道路の継ぎ目などの段差を乗り越えるとき
 - ・凸凹道や石だたみなどの悪路を走行しているとき

☝ アドバイス

- ブレーキペダルを踏んだとき、作動音とともにペダルが小刻みに動くことがあります。これは4輪ABSが正常に作動しているときの現象で異常ではありません。さらにブレーキペダルを強く踏み続けてください。
- エンジン始動時や始動後の発進直後にエンジンルームからモーター音が聞こえることがあります。これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。
- 4輪ABSは、発進後車速が約10 km/hになるまで作動しません。また、車速が約5 km/hまで下がると作動をやめます。

SRSエアバッグ★



SRS*エアバッグは、運転者に重大な危害がおよぶような強い衝撃を車両前方から受けたときにふくらみ、シートベルトが身体を拘束する動きとあわせて顔や頭がハンドルに直接衝突するのを防止する装置です。

シートベルトは必ず着用してください。(34ページ参照)

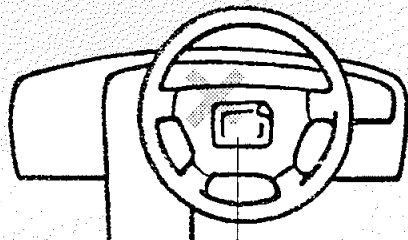
* SRSは Supplemental Restraint System の略で、乗員保護補助装置の意味

△ 処置

エアバッグは一度ふくらむと再使用できません。必ずトヨタ販売店で交換してください。

⚠ 注意

- SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置で、シートベルトに代わるものではありません。SRSエアバッグの効力を発揮させるため、次の事項を必ず守ってください。
 - ・シートを正しい位置に調整する(30ページ参照)
 - ・シートベルトを正しく着用する
- SRSエアバッグを正常に作動させるため、パッド部をカバーやステッカーなどで覆わないでください。また、ハンドルに強い衝撃を与えたりしないでください。



ステッカー

- 次のような場合は必ずトヨタ販売店にご相談ください。
 - ・ハンドルを取りはずすとき
 - ・エアバッグを廃棄するとき
 - ・廃車するとき

👉 アドバイス

SRSエアバッグは車両前方から強い衝撃を受けたときに作動します。

次のような衝撃が弱いときには作動しないことがあります。

- コンクリートの壁に約 20 km/h 以下の速度で正面衝突したとき
- 電柱に約 30 km/h 以下の速度で正面衝突したとき

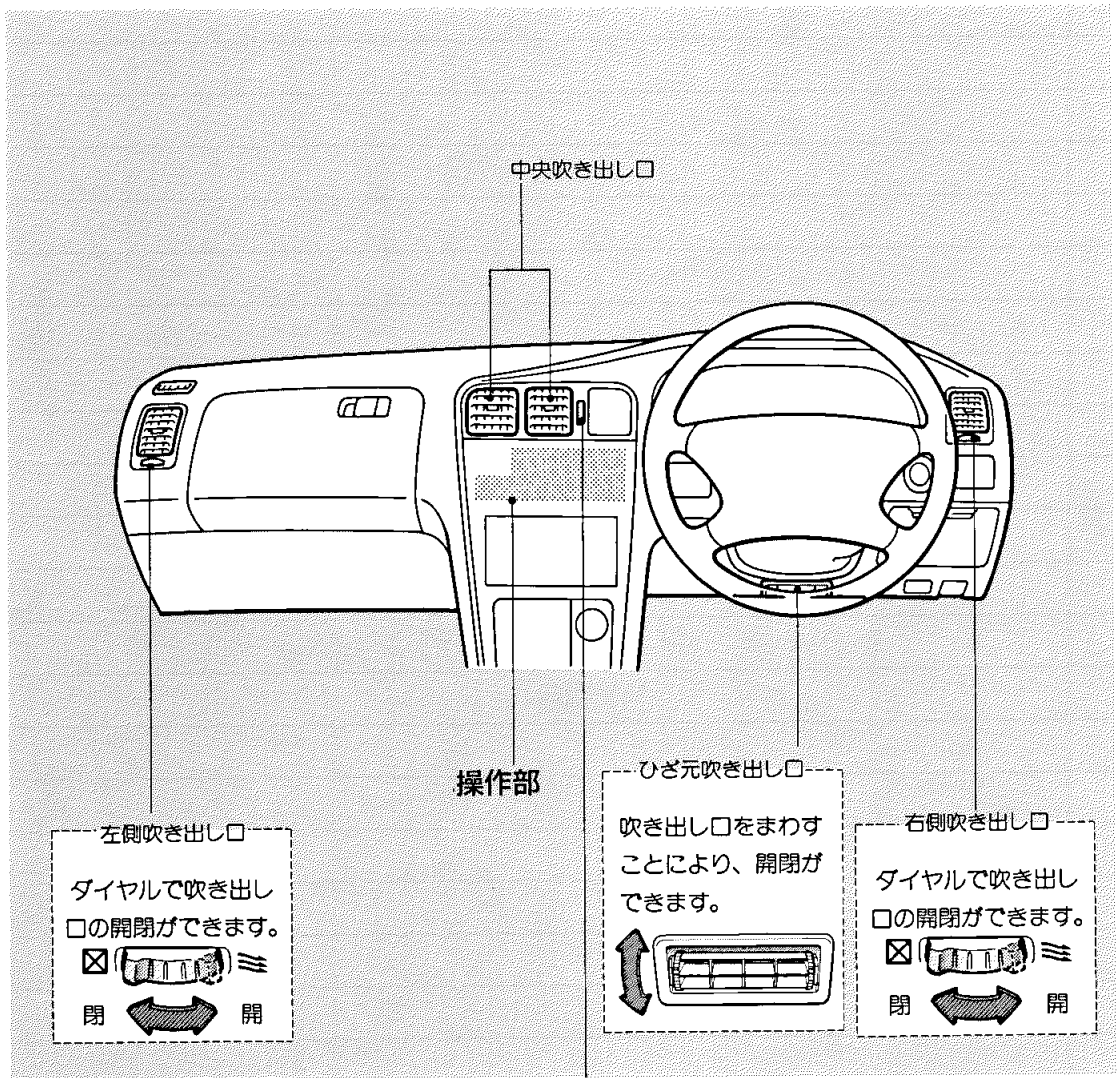
なお、次のような場合は効果を発揮しません。

- 側面や後方から衝撃を受けたとき
- 車両が横転、転覆したとき

さわやか室内、快適ドライブ。

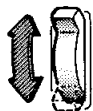
空調 オートエアコン

吹き出し口は風向きをかえることができます。



フレッシュフィーリングヒーターシステム

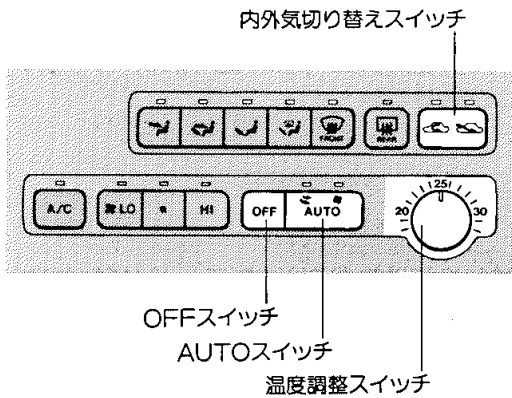
☀️、🌬️、🌧️ のとき頭部の不快感を解消するため、中央吹き出し口から冷風を出すことができます。



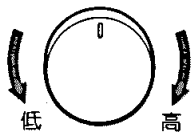
☑️：風が必要なとき

☒：風が不要なとき（通常の位置）

通常の使い方

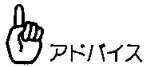



- ①AUTOスイッチを押します。
- ②温度調整スイッチで希望温度にします。



設定温度を極端に変更しても希望温度に達する時間は変わりません。

以上の操作で常に快適な状態に保つことができます。



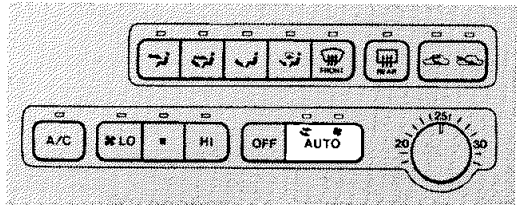
トンネル内や渋滞など外気がよごれているときや早く冷暖房したいときは内外気切り替えスイッチを押してにしてください。

作動を止めたいときはOFFスイッチを押します。

各スイッチの使い方

■AUTOスイッチ

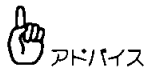
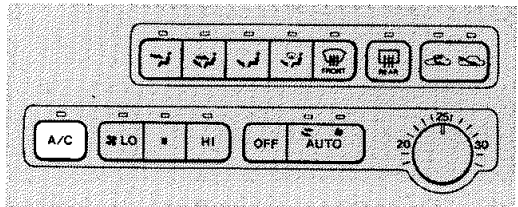
吹き出し口と風量が自動で調整されます。



■A/Cスイッチ

エアコン(冷房、除湿機能)の作動・停止ができます。

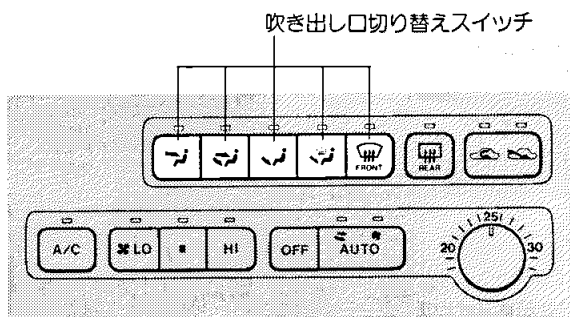
スイッチを押すごとに作動と停止に切り替わります。作動中は表示灯が点灯します。



外気温が0°C近くまで下がると作動しません。

■吹き出し口切り替えスイッチ

使用目的にあった吹き出し口にすることができます。

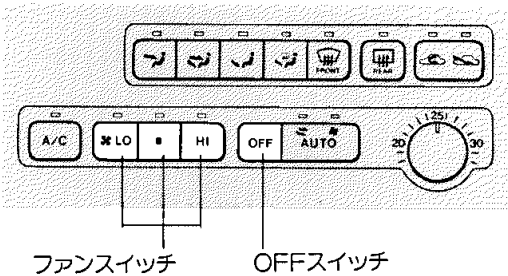


使用目的	上半身に送風したいとき	上半身、足元に送風したいとき	足元に送風したいとき
スイッチ			
吹き出し口			

使用目的	足元への送風と窓ガラスの曇りを取りたいとき	窓ガラスの曇りを取りたいとき
スイッチ		
吹き出し口		

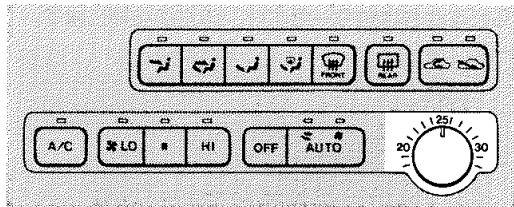
■ファンスイッチ

風量を3段階に切り替えることができます。



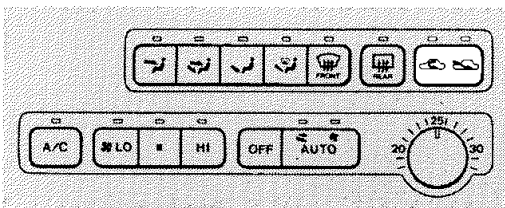
■温度調整スイッチ

設定温度を18℃～32℃の間で調整できます。



■内外気切り替えスイッチ

外気導入(外気を車内にいれる)、内気循環(外気をしゃ断する)の切り替えができます。



👉 アドバイス

- 冷房・除湿効果が悪いときはトヨタ販売店で点検を受けてください。
- 寒冷地仕様車にはエアフィルターが取り付けられています。快適にお使いいただくため1年ごと(寒冷地、多塵地域は6ヵ月)の清掃、車検ごとの交換をおすすめします。詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。
- エンジンが冷えているときや気温が高いときは冷風や熱風が吹き出るのを防ぐため、しばらくの間ファンが作動しないことがあります。(AUTO時)

表示灯	使用目的
 (外気導入側)	通常走行時
 (内気循環側)	トンネルや渋滞など外気がよごれているときや早く冷暖房したいとき

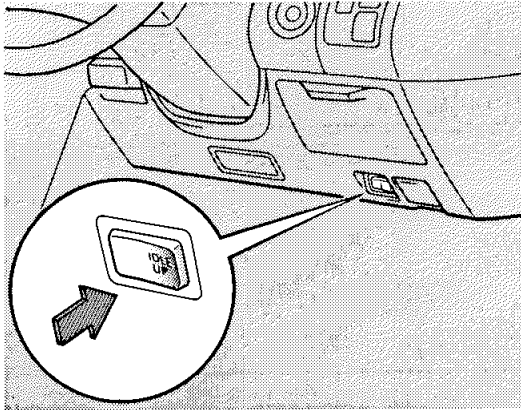
⚠️ 注意

長時間、👉 にしておくとガラスが曇りやすくなります。

スロットルボタン

ディーゼルの寒冷地仕様車、スノーバージョン車
停車中のアイドル回転を上げ、暖房効果を高めま
す。

- ボタンの右側を押します。
- もどすときはもう一度ボタンの右側を押します。



アドバイス

アイドル回転を上げた状態で走行しないでくだ
さい。

カーライフを元気にするパートナー。

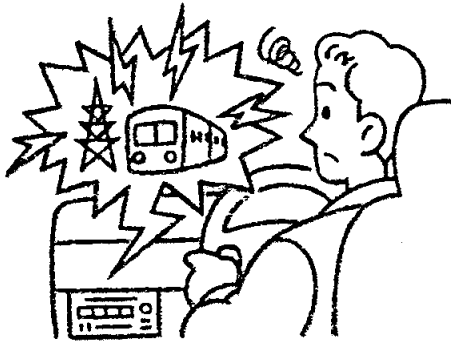
オーディオ

オーディオの上手な使い方

安全運転をさまたげないように適度な音量でお聞きください。

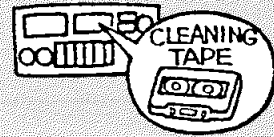
ラジオ

ラジオの受信は、アンテナの位置が刻々とかわるため電波の強さがかわったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。

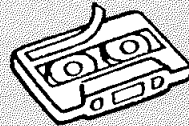


カセット

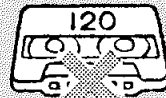
- ヘッド周辺部(ヘッド、キャプスタン、ピンチローラー)はよごれやすいので1カ月に1回程度はクリーニングテープでクリーニングしてください。



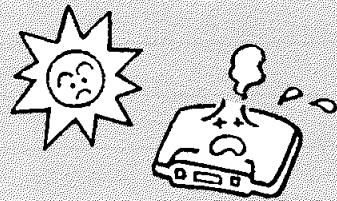
- カセットテープのラベルがはがれかけていたり、ネームテープが貼ってあるカセットテープを使用すると、回転不良やカセットテープを取り出せなくなる場合があります。



- 120分テープは、使用しないでください。テープが非常に薄いためカセットデッキに巻き込むおそれがあります。



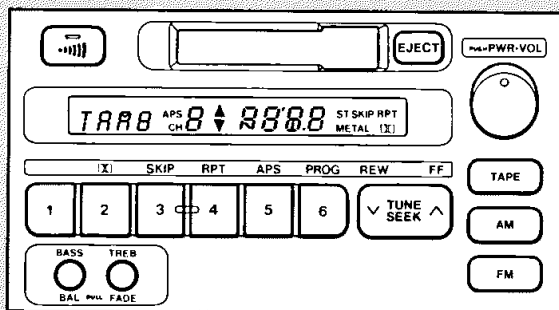
- カセットテープは直射日光をさけ、必ずケースに入れて保管してください。



オーディオ

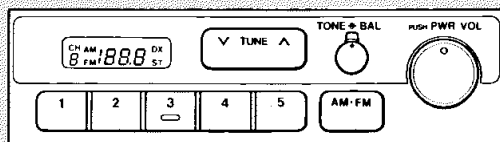
「オーディオの使い方」は機種別に説明していますので、あなたのお車に該当するページをお読みください。
エンジンスイッチがACCまたはONのとき使用できます。

カセット一体AM/FMラジオ★



66 ページ

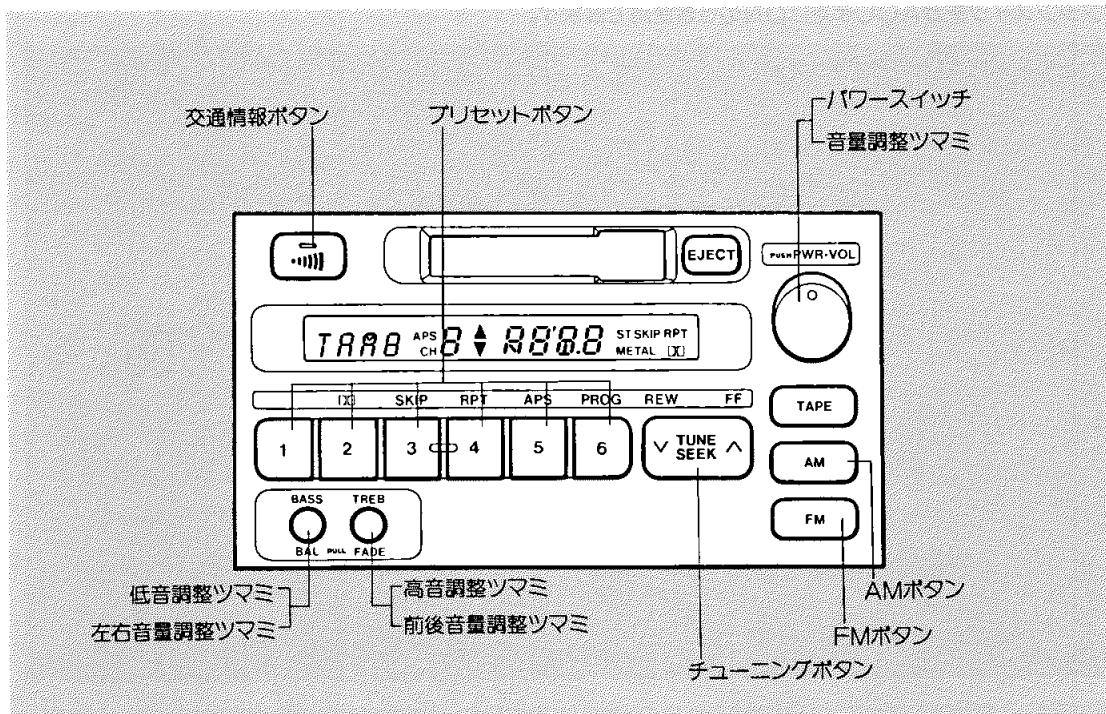
AM/FMラジオ★



70 ページ

★印はグレード等により装着の有無が異なります。

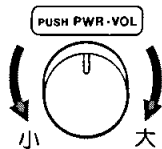
カセット一体AM/FMラジオ



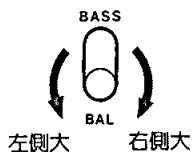
音量調整

●音量

左右音量、前後音量はツマミを押し、とび出した状態からさらに手前に引いて調整します。



●左右音量



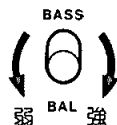
●前後音量



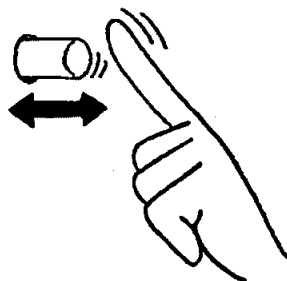
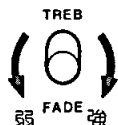
音質調整

ツマミを押し、とび出した状態で調整します。

●低音



●高音



ラジオを聞くには

- ①AMボタンまたはFMボタンを押してAM、FM(1または2)放送の選択をします。
- ②チューニングボタンまたはプリセットボタンを押して選局します。

■ラジオをとめるには
パワースイッチを押します。
もう一度押すと受信されます。

選局するには

■チューニングボタンで
△側または▽側を押します。

ピッと音がするまで押し続ける(自動選局)

- 受信したところでとまります。
- 途中でとめたいときはもう一度押します。



↑ アドバイス

受信電波が弱く自動選局できないときは手動で選局してください。

ポンと押す(手動選局)

1ステップずつ変化します。



■プリセットボタンで

通常よくお聞きになる放送局をあらかじめ記憶させておくことによりワンタッチで選局できます。

1～6までのボタンの1つを押します。

セットするには

- ①記憶させたい放送局をチューニングボタンで受信します。
- ②記憶させたいプリセットボタンをピッと音がするまで押し続けます。

↑ アドバイス

プリセットボタン1つにつきAM、FM1、FM2の各1局ずつ記憶させることができます。

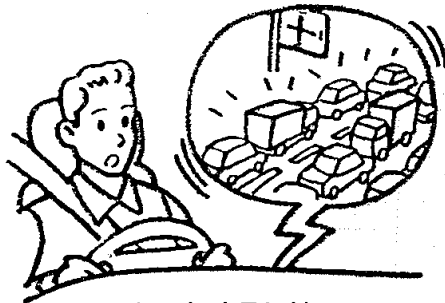
交通情報を聞くには

交通情報放送を行っている地域であらかじめセットしてある交通情報局が受信できます。

交通情報ボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。

↑ アドバイス

- 新車時には1620 KHzにセットしてあります。
- 交通情報ボタンで受信中、チューニングボタン、プリセットボタンを押しても切り替わりません。



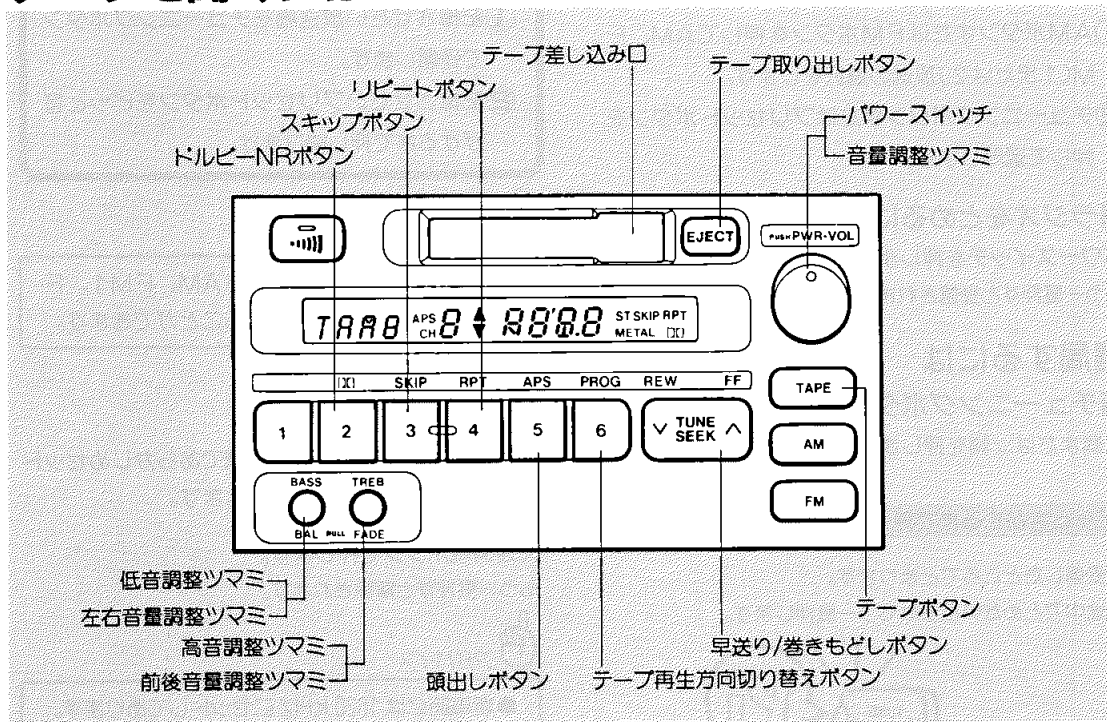
セットするには

- ①チューニングボタンで記憶させたい交通情報局にあわせます。
- ②交通情報ボタンをピッと音がするまで押し続けます。

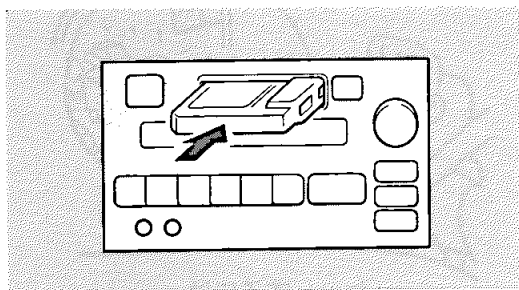
↑ アドバイス

バッテリーとの接続が断られたときは1620 KHzになります。

テープを聞くには



テープ差し込み口にテープを差し込みます。
テープが差し込まれているときは、テープボタンを押します。




■テープをとめるには
パワースイッチを押します。
もう一度押すと再生されます。

■テープを取り出すには
テープ取り出しボタンを押します。
テープが自動的に押し出されます。

ドルビー*(B)NRで録音された テープを使用するときは

ドルビーNRボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。

※ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリー
スライセンシングコーポレーションからの実施権に
基づき製造されています。ドルビー、DOLBYおよび
ダブルD記号  は、ドルビーラボラトリー
スライセンシングコーポレーションの登録商標です。

再生方向をかえるには

テープ再生方向切り替えボタンを押します。

早送り・巻きもどしをするには

早送りがしたいときは早送り／巻きもどしボタンのFF側を、巻きもどしがしたいときはREW側を押します。

とめるときはもう一度押すか、テープボタンを押します。

頭出しをするには

いまお聞きになっている曲の前後9曲の中から希望曲の頭出しができます。

①頭出しをしたい曲までの曲数だけ(3曲目の場合は3回)頭出しボタンを押します。

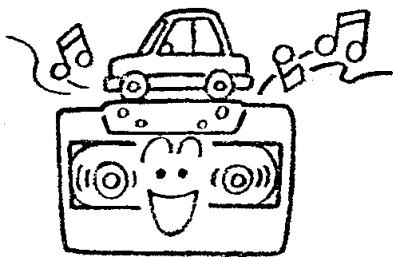
巻きもどしのときは、いまお聞きになっている曲も曲数に含まれます。


②早送り／巻きもどしボタンを押します。

●早送りをするときにはFF側

●巻きもどしをするときはREW側

解除するときにはもう一度押すか、テープボタンを押します。



 アドバイス


次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

同じ曲を繰り返して聞くには

リピートボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

 アドバイス

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

無音部分をとばして聞くには

スキップボタンを押します。

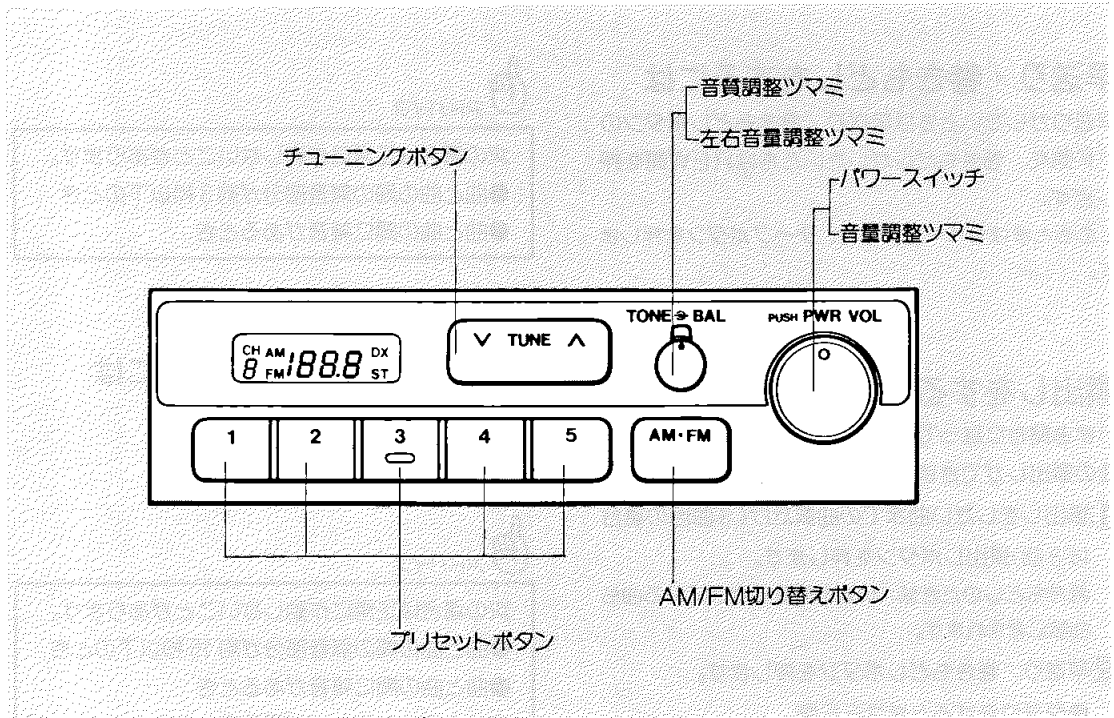
もう一度押すと解除されます。

 アドバイス

次の場合は正常に作動しないことがあります。

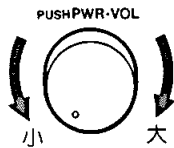
- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の初めと終わりが明確でないとき

AM/FMラジオ



音量調整

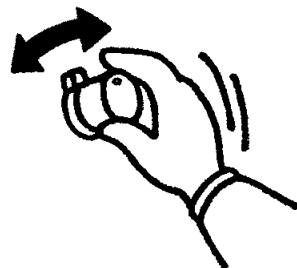
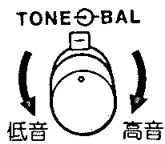
●音量



●左右音量



音質調整



ラジオを聞くには

- ① パワースイッチを押します。
もう一度押すと電源は切れます。
- ② AM/FM切り替えボタンを押してAMまたはFM放送の選択をします。
- ③ チューニングボタンまたはプリセットボタンを押して選局します。

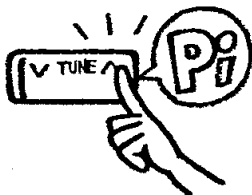
選局するには

■チューニングボタンで

△側または▽側を押します。

ピツと音がするまで押し続ける(自動選局)

- 受信したところでとまります。
- 途中でとめたいときはもう一度押します。

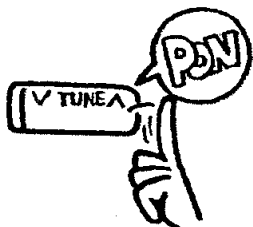


アドバイス

受信電波が弱く自動選局できないときは手動で選局してください。

ボンと押す(手動選局)

1ステップずつ変化します。



■プリセットボタンで

通常よくお聞きになる放送局をあらかじめ記憶させておくことによりワンタッチで選局できます。

1～5までのボタンの1つを押します。

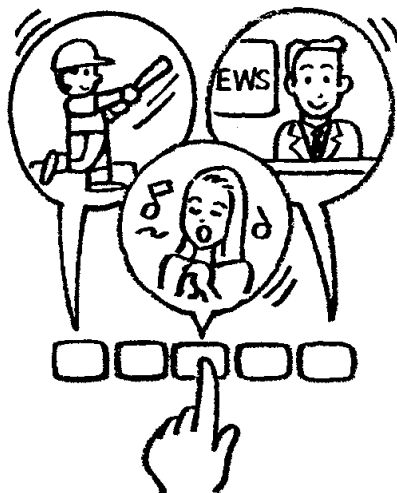
セットするには

- ① 記憶させたい放送局をチューニングボタンで受信します。
- ② 記憶させたいプリセットボタンをピツと音がするまで押し続けます。



アドバイス

- プリセットボタン1つにつきAM1局、FM1局の2局を記憶させることができます。
- バッテリーとの接続が断れたときは記憶は消去されます。

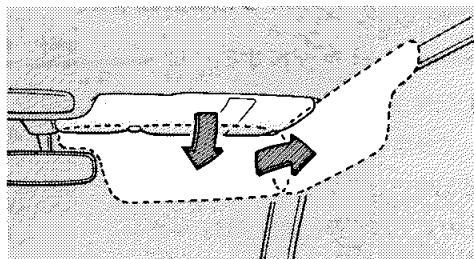


とても便利な小物たち。

室内装備

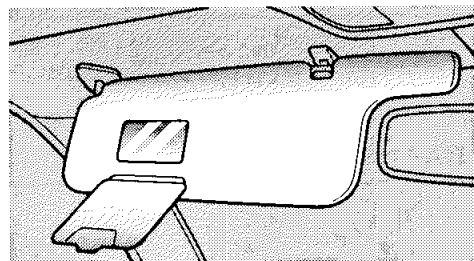
サンバイザー

横からの日差しがまぶしいときは側面にまわすこともできます。



バニティーミラー★

助手席サンバイザーの裏側にあります。

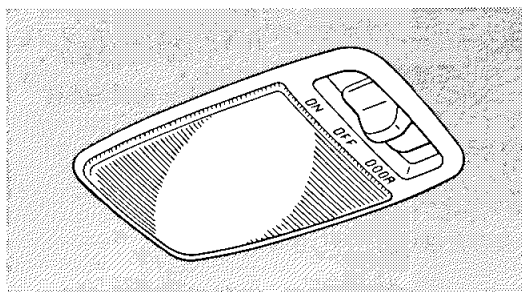


室内灯

ON……………ドアの開閉に関係なく点灯します。

OFF……………ドアの開閉に関係なく消灯します。

DOOR……………ドアを開けたとき点灯し、閉じると消灯します。



イルミネーテッドエントリーシステム★

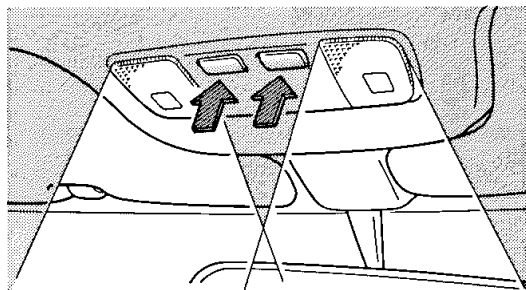
ドアの開閉と連動してエンジンキー照明が点灯・消灯します。

ドアを開けると点灯し、閉じると数秒後に消灯します。

スポットライト

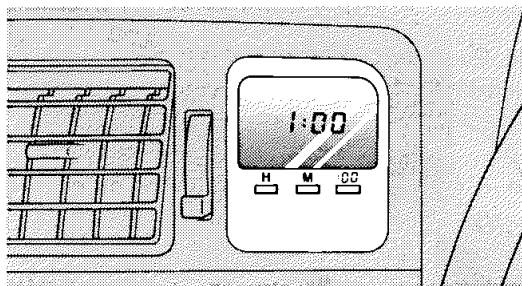
スイッチを押すと点灯します。

もう一度押すと消灯します。



時計

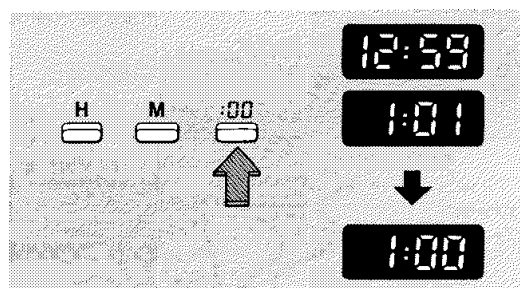
エンジンスイッチがACCまたはONのとき時刻が表示されます。



■時報にあわせるときは

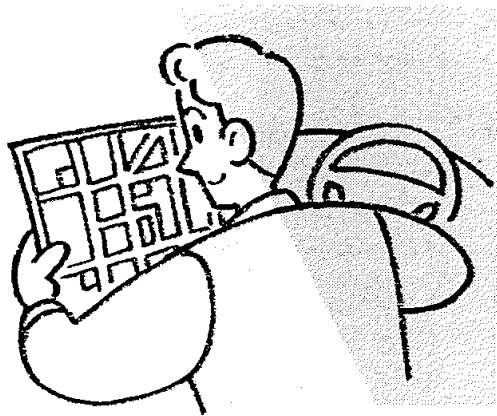
:00ボタンを押すと時刻は次のように修正されます。

- 0～29分は切り下げられます。
- 30～59分は切り上げられます。



■“時”“分”を調整するときは

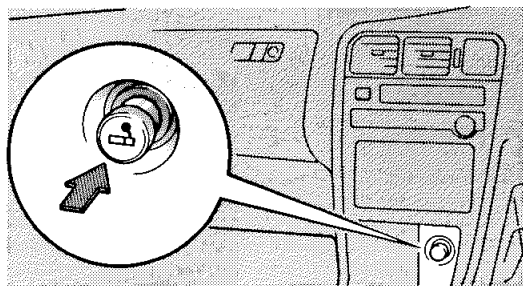
Hボタンを押すと“時”、Mボタンを押すと“分”が早送りされます。



シガレットライター

エンジンスイッチがACCまたはONのとき使用できます。

押し込んだあと、とび出すまで待ちます。



注意

- 押さえつけたままにしないでください。
- 他車のシガレットライターを差し込まないでください。
- ソケットからはトヨタ純正品以外の電気製品の電源を取り出さないでください。



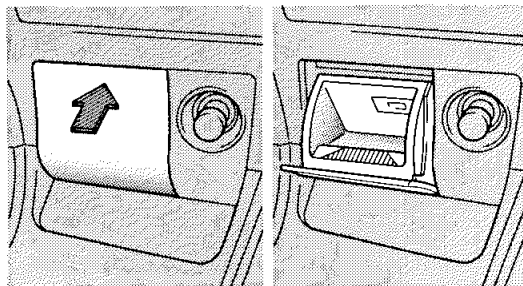
灰皿

注意

- マッチ、タバコなどの火は消してから灰皿の中に入れ、確実に閉めてください。
- 灰皿の中に紙くずなどの燃えやすいものをいれないでください。

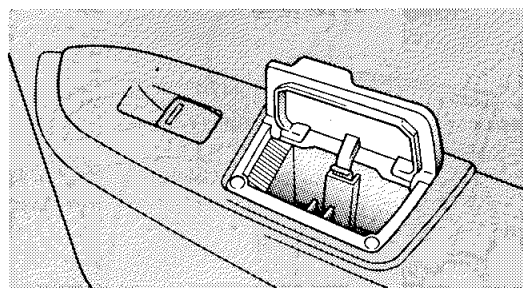
フロント

- 使用するときはフタを押します。
- 掃除をするときは灰皿の左右を持って取りはずします。



リヤ

掃除をするときは灰皿本体を持って取りはずします。



グローブボックス

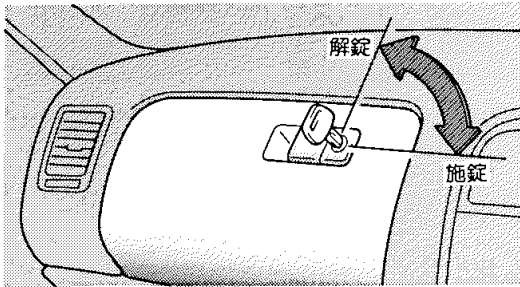
レバーを引くと開きます。

ライトスイッチがONのときはランプが点灯します。

施錠のしかた

キーを差し込み右にまわしたまま抜きます。

サブキーは使用できません。

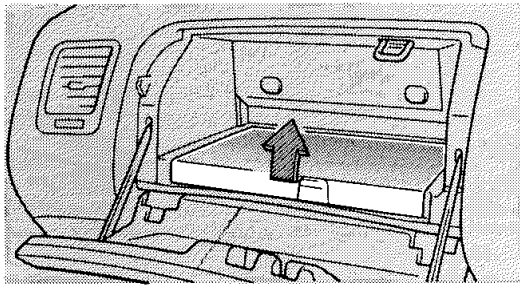


■小物入れ

グローブボックス内にあります。

フタを開くと使用できます。

左側にCD、右側にカセットが収納できます。

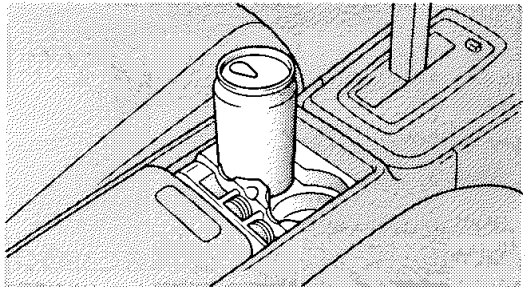


カップ&コインホルダー

■足踏み式パーキングブレーキ車

(カップ&コインホルダー)

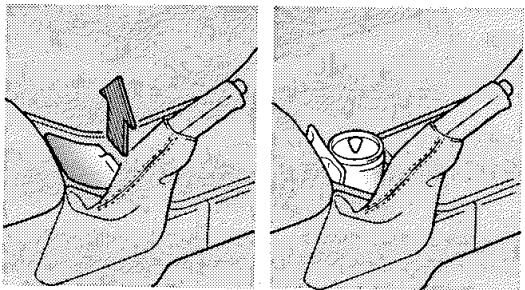
コンソールボックス内にあります。



■センターレバー式パーキングブレーキ車

(カップホルダー)

フタを開くと使用できます。



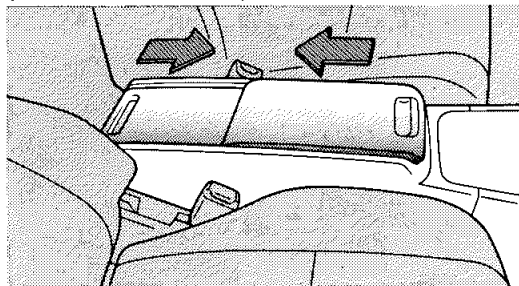
アドバイス

小物入れとして使用することもできます。

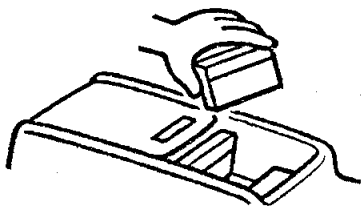
コンソールボックス

■足踏み式パーキングブレーキ車

フタをスライドさせます。

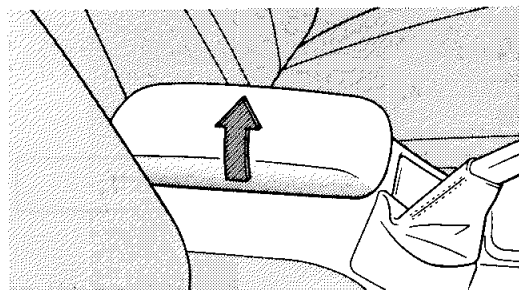


前側にカセット、うしろ側にCDが収納できます。



■センターレバー式パーキングブレーキ車

フタを開くと使用できます。



小物入れ

レバーを引くと開きます。

